

2021年06月

TG/16/8 2004-03-31 に準拠

稻種

Rice

(*Oryza sativa* L.)

稲種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、イネ科 (Poaceae) イネ属 (*Oryza* L.) のイネ種 (*O. sativa* L.) の全ての品種に適用する。なお、本種と形態的に類似する交雑種については、本基準が適用可能か検討した上で用いる。

II. 提出種苗 (Material Required)

i) 種苗の形態 種子

ii) 提出時期 審査当局が指定する時期

iii) 数量 600g

F₁品種では更に追加が求められることがある。

種子は、発芽率、純潔率、含水量等保存に適したものであること。

iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。

v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

i) 栽培条件 栽培は、露地 1 か所で行うこと。もし、品種の特性調査が十分できない場合は栽培場所を増やすこと。

特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。

ii) 最低供試個体数 直播 1,500 個体 (2 区制以上に分割)

移植栽培 400 個体 (2 区制以上に分割)

精密試験ほ場での移植栽培 200 個体 (2 区制以上に分割)

iii) 栽培期間 2 生育周期

ただし、区別性、均一性の結果が明確な場合には、2 生育周期目を省略することができる。

iv) 調査方法

調査個体数 特に指示がない限り、植物体 20 個体又は各個体から採取した部分 20 個とする。

均一性は供試した全ての個体で判定する。

調査時期等 全生育期間とし、それぞれの形質の評価は特性表の該当欄中に十進コード (00-99) で示される最適ステージに行く。それぞれの生育ステージの十進コードは「IX. 生育ステージに関する十進コード」表に記載。

特に指示がない限り、葉については、止め葉の下の葉で行うこと。

v) 標準品種 標準品種は標準品種欄に記載がある別表によるものとする。また、標準品種の地域区分は下表のとおりとする。

地域区分	該当する地方	該当する都道府県
寒地	北海道地方	北海道
寒冷地北部	東北地方北部	青森県
寒冷地中部	東北地方中南部	岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県
寒冷地南部	北陸地方	新潟県、富山県、石川県、福井県
温暖地東部	関東、東山、東海地方	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県、愛知県、岐阜県、三重県
温暖地西部	近畿、中国、四国地方	滋賀県、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
暖地	九州地方	福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

vi) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法を添えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、固定品種の場合、供試個体数が 200 の場合、許容される異型個体数は 1 である。交雑品種の場合、供試個体数が 200 の場合、許容される異型個体数は 5 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉耳のアントシアニン着色の有無 (形質 9)
- ii) 出穂期 (形質 19)
- iii) 稈の長さ (浮稲品種を除く。) (形質 26)
- iv) 玄米の長さ (形質 59)
- v) 玄米の色 (形質 62)
- vi) 玄米の香り (形質 67)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(*) : 品種記載の国際調和のための必須調査形質

QL : 質的形質

QN：量的形質

PQ：擬似の質的形質

(+)：VIII. に特性表の説明図等を示す

MG：植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS：植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG：植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS：植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け（特性表のピンク色の部分）：願書に添付する説明書（種苗法施行規則第7条、別記様式第2号）に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	QN (+)	しょう葉のアントシアニン着色の強弱	Coleoptile: anthocyanin coloration	第1葉展開時におけるしょう葉のアントシアニン着色の強弱	観察 10 VS	1 3 5	無又は極弱 弱 強	absent or very weak weak strong		
2	2	PQ	基部葉の葉鞘の色	Basal leaf: sheath color	穂ばらみ期における葉鞘の色	観察 40 VS	1 2 3 4	緑 緑に紫の条 淡紫 紫	green green with purple lines light purple purple		
3	3	QN	葉の緑色の濃淡	Leaf: intensity of green color	穂ばらみ期における葉身の緑色の濃淡	観察 40 VG	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	別表 1	
4	4	QL	葉のアントシアニン着色の有無	Leaf: anthocyanin coloration	穂ばらみ期における葉身のアントシアニン着色の有無	観察 40 VG	1 9	無 有	absent present		
5	5	PQ	葉のアントシアニン着色の分布	Leaf: distribution of anthocyanin coloration	穂ばらみ期における葉身のアントシアニン着色の分布	観察 40 VG	1 2 3 4	先端のみ 縁のみ 斑点状 全葉	on tips only on margins only in blotches only even		
6	6	QL	葉鞘のアントシアニン着色の有無	Leaf sheath: anthocyanin coloration	穂ばらみ期における葉鞘のアントシアニン着色の有無	観察 40 VG	1 9	無 有	absent present		
7	7	QN	葉鞘のアントシアニン着色の強弱	Leaf sheath: intensity of anthocyanin coloration	穂ばらみ期における葉鞘のアントシアニン着色の強弱	観察 40 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8	8	QN	葉身表面の毛じ	Leaf blade: pubescence of surface	穂ばらみ期における葉身表面の毛じの粗密	観察 40 VS	1 3 5 7	無又は極粗 粗 中密	absent or very weak weak medium strong		
9	9	QL (* G	葉耳のアントシアニン着色の有無	Leaf: anthocyanin coloration of auricles	穂ばらみ期における葉耳のアントシアニン着色の有無	観察 40 VS	1 9	無 有	absent present		
10	10	QL	葉の襟のアントシアニン着色の有無	Leaf: anthocyanin coloration of collar	穂ばらみ期における葉しよと葉身の境界部のアントシアニン着色の有無	観察 40 VS	1 9	無 有	absent present		
11	11	PQ (+)	葉舌の形	Leaf: shape of ligule	穂ばらみ期における葉舌の形状	観察 40 VS	1 2 3	切形 鋭形 裂形	truncate acute cleft		
12	12	PQ	葉舌の色	Leaf: color of ligule	穂ばらみ期における葉舌の色	観察 40 VS	1 2 3 4 5	無色 緑 緑に紫の条 淡紫 紫	colorless green green with purple lines light purple purple		
13	13	QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	穂ばらみ期における最長稈の葉身の長さ	測定cm 40 MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
14	14	QN	葉身の幅	Leaf blade: width	穂ばらみ期における最長稈の葉身の幅	測定mm 40 MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15	15	QN (* (+)	初期の止め葉の姿勢	Flag leaf: attitude of blade (early observation)	開花期における止め葉の直立の程度	観察 60 VG	1 3 5 7	立 半立 水平 反曲	erect semi-erect horizontal recurved		
16	16	QN (* (+)	後期の止め葉の姿勢	Flag leaf: attitude of blade (late observation)	完熟期における止め葉の直立の程度	観察 90 VG	1 3 5 7	立 半立 水平 反曲	erect semi-erect horizontal recurved		
17	17	PQ (+)	稈の向き	Culm: habit	穂ばらみ期における稈の向き	観察 40 VS	1 3 5 7 9	立 半立 開 開張 ひざまずき	erect semi-erect open spreading prostrate		
18	18	QL (+)	稈のひざまずきの有無（浮稲品種に限る。）	<u>Prostrate varieties only:</u> Culm: kneeling ability	浮稲の穂ばらみ期におけるひざまずきの有無	観察 40 VS	1 9	無 有	absent present		
19	19	QN (* G	出穂期	Time of heading (50% of plants with heads)	供試株の有効茎数の50%が出穂した日	観察 55 VG	1 3 5 7 9	極早 早 中 晩 極晩	very early early medium late very late	別表 2	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20	20	PQ (+)	雄性不稔性	Male sterility	雄性不稔性の有無	観察/ 測定 60 VS/ MS	1 2 3	無 不完全雄性不稔 雄性不稔	absent partially male sterile male sterile		
21	21	QN (+)	初期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	Lemma: anthocyanin coloration of keel (early observation)	50%開花期における外穎キールのアントシアニン着色の強弱	観察 65 VS	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		
22	22	QN (+)	初期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	Lemma: anthocyanin coloration of area below apex (early observation)	50%開花期における外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	観察 65 VS	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		
23	23	QN (*)(+)	初期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	Lemma: anthocyanin coloration of apex (early observation)	50%開花期における外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	観察 65 VS	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		
24	24	PQ (*)	柱頭の色	Spikelet: color of stigma	50%開花期における柱頭の色	観察 65 VS	1 2 3 4 5	白 淡緑 黄 淡紫 紫	white light green yellow light purple purple		
25	25	QN	稈の太さ	Stem: thickness	乳熟期における稈の太さ(最下位節間における太さ)	観察 70 VS	3 5 7	細 中 太	thin medium thick	別表 3	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
26	26	QN (* G	稈の長さ（浮稲品種を除く。）	<u>Non-prostrate varieties only</u> : Stem length (excluding panicle)	乳熟期における最長稈の地際から穂首までの長さ	測定 70 VS	3 5 7	短 中 長	short medium long	別表 4	
27	27	QL (*	稈の節のアントシアニン着色の有無	Stem: anthocyanin coloration of nodes	乳熟期における稈の節のアントシアニン着色の有無	観察 70 VS	1 9	無 有	absent present		
28	28	QN	稈の節のアントシアニン着色の強弱	Stem: intensity of anthocyanin coloration of nodes	乳熟期における稈の節のアントシアニン着色の強弱	観察 70 VS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		
29	29	QL	稈の節間のアントシアニン着色の有無	Stem: anthocyanin coloration of internodes	乳熟期における稈の節間のアントシアニン着色の有無	観察 70 VS	1 9	無 有	absent present		
30	30	QN (* (+)	穂の主軸の長さ	Panicle: length of main axis	乳熟期～完熟期における最長稈の穂首から穂の先端（芒を除く）までの長さ	測定 cm 72-90 MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	別表 5	
31	31	QN	穂数	Panicle: number per plant	乳熟期における遅れ穂を除く穂の数	測定 70 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	別表 6	
32	32	QL	芒の有無	Panicle: awns	開花期における芒の有無	観察 60 VS	1 9	無 有	absent present		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
33	33	PQ	初期の芒の色	Panicle: color of awns (early observation)	開花期における芒の色	観察 60 VS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	黄白 黄褐 褐 赤褐 淡赤 赤 淡紫 紫 黒	light gold gold brown reddish brown light red red light purple purple black		
34	34	PQ (*)	芒の分布	Panicle: distribution of awns	乳熟期～糊熟期における芒の分布	観察 70-80 VS	1 2 3 4 5	先端のみ 上 1/4 のみ 上半分のみ 上 3/4 のみ 全体	tip only upper quarter only upper half only upper three quarters only whole length		
35	35	QN	最長芒の長さ	Panicle: length of longest awns	乳熟期～糊熟期における最長芒の長さ	観察 70-80 VS	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	別表 7	
36	36	QN (*)	外穎の毛じ	Spikelet: pubescence of lemma	開花期～糊熟期における外穎毛じの粗密	観察 60-80 VS	1 3 5 7	無又は極粗 粗 中 密	absent or very weak weak medium strong		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
37	37	PQ (+)	外穎先端の色	Spikelet: color of tip of lemma	糊熟期～完熟期における外穎先端（稃先）の色	観察 80-90 VS	1 2 3 4 5 6	白 黄 褐 赤 紫 黒	white yellowish brown red purple black		
38	38	PQ	後期の芒の色	Panicle: color of awns (late observation)	完熟期における芒の色	観察 90 VS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	黄白 黄褐 褐 赤褐 淡赤 赤 淡紫 紫 黒	light gold gold brown reddish brown light red red light purple purple black		
39	39	PQ (*) (+)	穂の主軸の湾曲度	Panicle: attitude in relation to stem	完熟期における穂の稈に対する向き	観察 90 VG	1 2 3 4	立 傾く 垂れる 屈曲	upright semi-upright slightly drooping strongly drooping		
40	40	QL (+)	穂の二次枝梗の有無	Panicle: presence of secondary branching	完熟期における穂の二次枝梗の有無	観察 90 VS	1 9	無 有	absent present		
41	41	PQ (+)	穂の二次枝梗の型	Panicle: type of secondary branching	完熟期における穂の二次枝梗の型	観察 90 VS	1 2 3	1型 2型 3型	type 1 type 2 type 3		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
42	42	QN (* (+)	穂型	Panicle: attitude of branches	完熟期における穂の一次枝梗の向き	観察 90 VS	1 2 3 4 5	披針形 紡錘形 棍棒状 ほうき状 散形	erect erect to semi-erect semi-erect semi-erect to spreading spreading		
43	43	QN (+)	穂の抽出度	Panicle: exertion	完熟期における止め葉葉しょうからの穂及び穂軸の抽出程度	観察 90 VG	1 3 5 7 9	非抽出 一部抽出 穂だけ抽出 穂軸の一部も概ね抽出 穂軸もよく抽出	enclosed partly exerted just exerted moderately-well exerted well exerted		
44	44	QN	成熟期	Time of maturity	正常な籾の大部分が黄化した日	観察 90 VG	1 3 5 7 9	極早 早 中 晩 極晩	very early early intermediate late very late	別表 8	
45	45	QN (+)	葉の枯れ上がり の時期	Leaf: time of senescence	小穂の 90%が成熟した時における枯れ上がりの状態	観察 92 VG	3 5 7	早 中 晩	early intermediate late		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
46	46	PQ	穎の色	Lemma: color	小穂の90%が成熟した時における穎の色	観察 92 VS	1 2 3 4 5 6	黄白 黄金色 茶 赤淡紫 紫 黒	light gold gold brown reddish to light purple purple black		
47	47	PQ	穎の模様	Lemma: ornamentation	小穂の90%が成熟した時における穎の模様色	観察 92 VS	1 2 3 4 5	無 黄色の溝 茶色の溝 紫色の斑 紫色の溝	absent gold furrows brown furrows purple spots purple furrows		
48	48	QN (+)	後期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	Lemma: anthocyanin coloration of keel (late observation)	小穂の90%が成熟した時における外穎キールのアントシアニン着色の強弱	観察 92 VS	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		
49	49	QN (+)	後期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	Lemma: anthocyanin coloration of area below apex (late observation)	小穂の90%が成熟した時における外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	観察 92 VS	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		
50	50	QN (+)	後期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	Lemma: anthocyanin coloration of apex (late observation)	小穂の90%が成熟した時における外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	観察 92 VS	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
51	51	QN (+)	護穎の長さ	Glume: length	小穂の90%が成熟した時における護穎の長さ	測定 mm 92 MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
52	52	PQ (+)	護穎の色	Glume: color	小穂の90%が成熟した時における護穎の色	観察 92 VS	1 2 3 4	黄白 黄金色 赤 紫	straw gold red purple		
53	53	QN (+)	粳の千粒重	Grain: weight of 1000 (fully developed grains)	小穂の90%が成熟した時における精粳の千粒重	測定 g 92 MS	3 5 7	小 中 大	low medium high	別表9	
54	54	QN	粳の長さ	Grain: length	小穂の90%が成熟した時における粳の長さ	測定 mm 92 MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
55	55	QN	粳の幅	Grain: width	小穂の90%が成熟した時における粳の幅	測定 mm 92 MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
56	56	QL (+)	穎のフェノール反応の有無	Lemma: phenol reaction	小穂の90%が成熟した時における穎の内側のフェノールに対する反応の有無	観察 92 VG	1 9	無 有	absent present		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
57	57	QN (+)	穎のフェノール反応による着色の濃淡	Lemma: intensity of phenol reaction	成熟粳の穎の内側のフェノール反応がある品種のフェノール反応による着色の濃淡	観察 92 VS	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark		
58		QN (+)	玄米の千粒重	Decorticated grain: weight of 1000	精玄米の千粒重	測定 g 92 MS	3 5 7	小 中 大	low medium high	別表 9	
59	58	QN (* G)	玄米の長さ	Decorticated grain: length	精玄米の長さ	測定 mm 92 MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	別表 10	
60	59	QN	玄米の幅	Decorticated grain: width	精玄米の幅	測定 mm 92 MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	別表 11	
61	60	PQ (* (+)	玄米の形	Decorticated grain: shape (in lateral view)	精玄米の形	観察 92 VS	1 2 3 4 5	円形 長円形 半紡錘形 紡錘形 長紡錘形	round semi-round half spindle-shaped spindle-shaped long spindle-shaped		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
62	61	PQ (* G	玄米の色	Decorticated grain: color	精玄米の外観の粒色	観察 92 VS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	白 淡褐 褐斑 暗褐 淡赤 赤 紫斑 紫 暗紫-黒	white light brown variegated brown dark brown light red red variegated purple purple dark purple/black		
63	62	PQ (+)	胚乳の型	Endosperm: type	糯、半糯、粳の別	観察 92 VS	1 2 3	糯 半糯 粳	glutinous intermediate non- glutinous		
64	63	PQ (+)	胚乳のアミロース含量	Endosperm: content of amylose	胚乳のアミロース含量	測定 92 MG	1 2 3 4 5 6 7 8 9	1型 2型 3型 4型 5型 6型 7型 8型 9型	state 1 state 2 state 3 state 4 state 5 state 6 state 7 state 8 state 9	別表 12	
65		PQ	胚乳の色	Endosperm: color	精米の外観の色	観察 92 VS	1 2 3	白色 白色半透明 黄色半透明	white translucent white translucent yellow		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
66	64	QN (+)	精米のアルカリ崩壊性	Alkali digestion	水酸化カリウム溶液に対する精米粒の崩壊性	測定 92 MG	1 3 5 7	非崩壊 低崩壊 中間 完全崩壊	not digested low digested intermediate completely digested		
67	65	QN (* G (+)	玄米の香り	Decorticated grain: aroma	玄米の香りの強弱	測定 92 MG	1 2 3	無又は極弱 弱 強	absent or very weak weak strong	別表 13	
68		QN (+)	低温発芽性（陸稲品種に限る。）	Germination rate low temperature (excluding paddy field rice)	低温下での発芽の程度	測定 10 MS	3 5 7	低 中 高	low medium high		
69		QN (+)	障害型耐冷性	Damaged type cold tolerance	幼穂発育期の低温処理による不稔発生の程度	測定 60-80 MS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 14	
70		QN (+)	穂発芽性	Sprouting resistance	穂発芽の難易	測定 95 MS	3 5 7	易 中 難	weak medium strong	別表 15	
71		QN (+)	耐倒伏性	Lodging resistance of terrestrial	倒伏に対する強弱	観察 80-90 MS, VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 16	
72		QN (+)	脱粒性	Shattering resistance	完熟期における脱粒の難易	観察 90 VG	3 5 7	易 中 難	weak medium strong	別表 17	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
73		QL (+)	いもち病抵抗性 推定遺伝子型	Genotype of blast resistance	推定されるいもち病に 対する抵抗性遺伝子型	測定 15 MS		後述の既知の抵抗性推定遺伝子型を列挙する。			
74		QN (+)	葉いもちほ場抵抗性	Resistance to blast on leaves (leaf blast)	幼苗期～穂ばらみ期における葉いもちに対するほ場抵抗性の強弱	観察 10-40 MS/ VS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 18	
75		QN (+)	穂いもちほ場抵抗性	Resistance to blast on panicles (panicle blast)	乳熟期～完熟期における穂いもちに対するほ場抵抗性の強弱	観察 70-90 MS/ VS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 19	
76		QL (+)	白葉枯病抵抗性 品種群別	Genotype of bacterial leaf blight resistance	白葉枯病に対する抵抗性品種群	観察 70-80 MS	1 2 3 4 5	金南風群 黄玉群 Rantaj emas 群 早稲愛国群 ジャバ群	Kinmaze type Kogyoku type Rantaj emas type Wase Aikoku type Java type		
77		QN (+)	白葉枯病ほ場抵抗性	Resistance to bacterial leaf blight	乳熟期～糊熟期における白葉枯病に対するほ場抵抗性の強弱	観察 70-80 MS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 20	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
78		QL (+)	しま葉枯病抵抗性品種群別	Genotype of rice stripe disease resistance	しま葉枯病に対する抵抗性品種群	観察 20 MS	1 2 3	日本水稻型(+) 日本陸稲型 (<i>Stva, Stvb</i>) 外国稲型(<i>Stvb-i</i>)	Japanese paddy rice cultivar type(+) Japanese upland rice cultivar type (<i>Stva, Stvb</i>) Foreign cultivar type (<i>Stvb-i</i>)		
79		QL (+)	ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	Genotype of green rice leafhopper resistance	ツマグロヨコバイに対する抵抗性品種群	観察 20,70 VS	1 9	感受性群 抵抗性群	susceptible type resistance type		
80		QL (+)	トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	Genotype of brown rice plant hopper resistance	推定されるトビイロウンカに対する抵抗性遺伝子型	観察 20,70 VS	1 2 3 4 5 6	+ Bph 1 bph 2 Bph 3 bph 4 bph 11	+ Bph 1 bph 2 Bph 3 bph 4 bph 11		
81		QN	精玄米の心白の発現 (酒米品種に限る。)	Decorticated grain : white core in endosperm	酒米品種の精玄米の心白粒の多少	観察 90 VS	1 2 3 4 5	20%以下 21~40% 41~60% 61~80% 81%以上	less than 20% 21~40% 41~60% 61~80% over 81%	別表 21	
82		QN (+)	グルテリン含量	Glutelin content in endosperm	グルテリン含量の相対的評価	測定 90 MS	3 5 7	低 中 高	low medium high	別表 22	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
83		QN (+)	カドミウム吸収性	Cadmium absorbency	カドミウム濃度の高低	測定 mg/kg 90 MS	3 5 7	低 中 高	low medium high		
84		QN (+)	高温登熟性	High temperature tolerance	登熟期間における高温下での白未熟粒発生の少なさ	測定 90 MS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 23	
85		QN (+)	着粒密度	Panicle: density of grains	完熟期における穂の着粒の粗密	測定 90 MS	3 5 7	粗 中 密	sparse medium dense	別表 24	
86		QL (+)	ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性	Resistance to Pyrimidinyl Carboxy herbicides: bispyribac sodium	ピリミジニルカルボキシ（PC）系除草剤の有効成分ビスピリバックナトリウム塩（BS）に対する抵抗性	測定 10-40 MS	1 9	無 有	absent present		
87		QN (+)	セシウム吸収性	Cesium absorbency	セシウム濃度の高低	測定 Bq/kg 90 MS	3 5 7	低 中 高	low medium high		

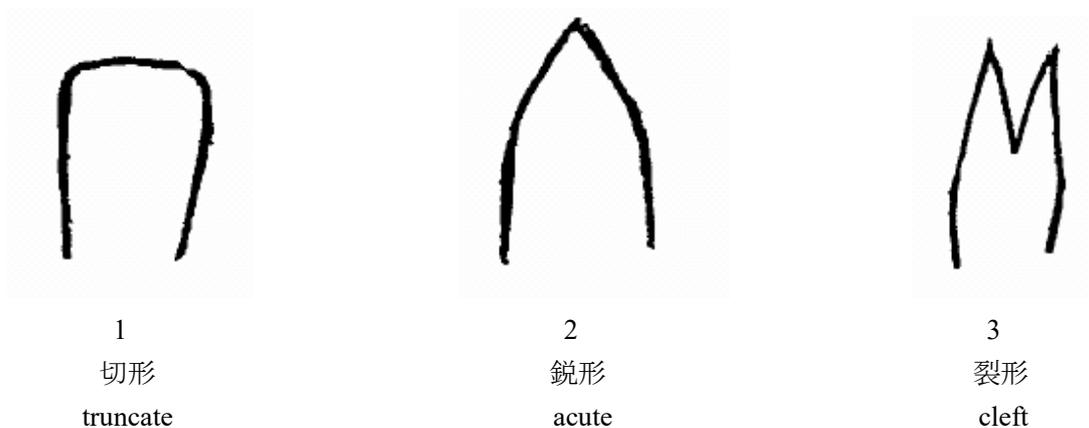
VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 しょう葉のアントシアニン着色の強弱

Char.1 Coleoptile: anthocyanin coloration

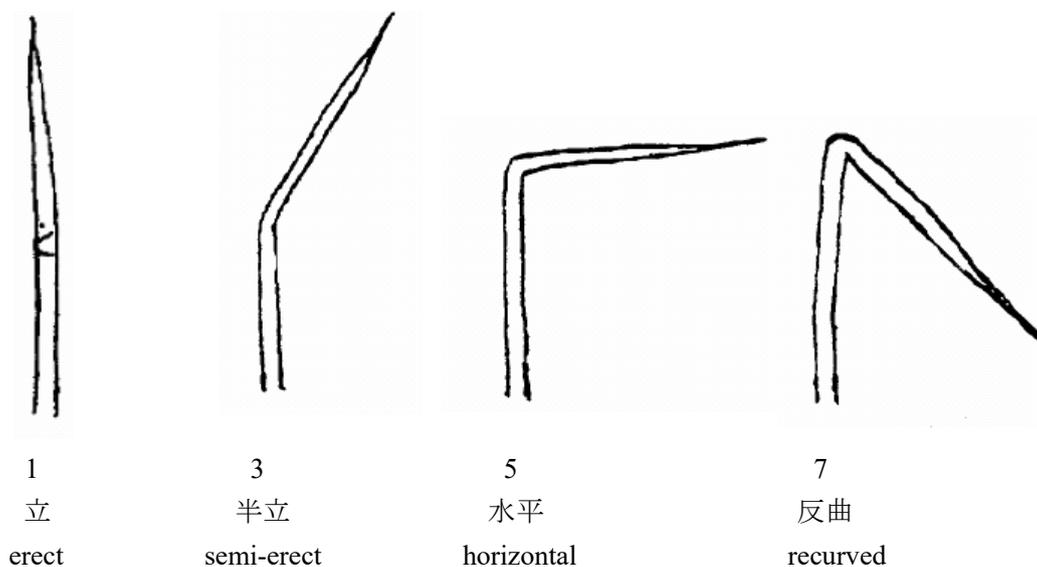
休眠していない籾を湿ったろ紙上に置床し、ペトリ皿の蓋をし発芽中放置する。暗黒下でしょう葉長 5 mm の長さには達した後、3～4 日間人工光 (日光と同じ) 750～1,250 ルックス、温度 25～30℃ とする。しょう葉の色は、ステージ 09-11 (約 6～7 日間) の十分に生長した時点で観察を行う。

形質 11 葉舌の形 Char.11 Leaf: shape of ligule

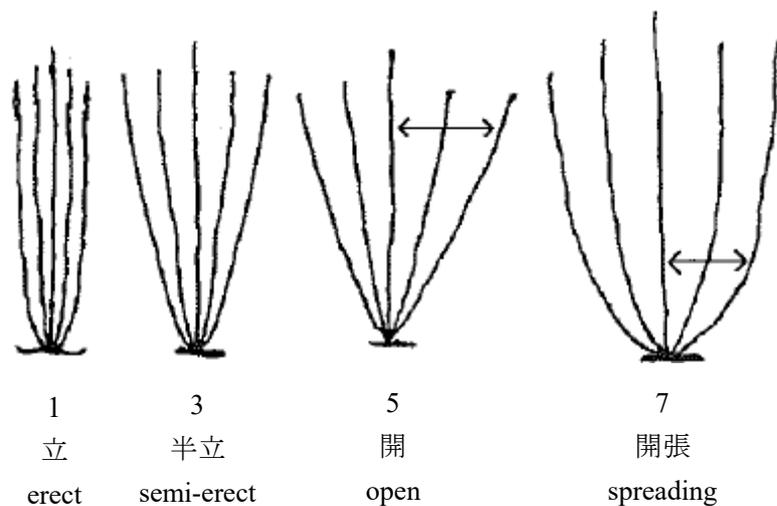


形質 15 初期の止め葉の姿勢 Char.15 Flag leaf: attitude of blade (early observation)

形質 16 後期の止め葉の姿勢 Char.16 Flag leaf: attitude of blade (late observation)



形質 17 稈の向き Char.17 Culm: habit



形質 18 稈のひざまずきの有無 (浮稲品種に限る。)

Char.18 Prostrate varieties only: Culm: kneeling ability



ひざまずき性は、深水／浮稲型にとって最も重要な形質の1つである。水が引いて平らに倒れた後、ひざまずき性のある品種の茎は3から4節上向きに伸び始め、穂を上向きに支え始める。

形質 20 雄性不稔性 Char.20 Male sterility

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 無 (可稔) | 不稔花粉が 25%以下 |
| 2 不完全雄性不稔 | 不稔花粉が 25~95% |
| 3 雄性不稔 | 不稔花粉が 95%以上 |

形質 21 初期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱

Char.21 Lemma: anthocyanin coloration of keel (early observation)

形質 22 初期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱

Char.22 Lemma: anthocyanin coloration of area below apex (early observation)

形質 23 初期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱

Char.23 Lemma: anthocyanin coloration of apex (early observation)

形質 37 外穎先端の色 Char.37 Spikelet: color of tip of lemma

形質 48 後期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱

Char.48 Lemma: anthocyanin coloration of keel (late observation)

形質 49 後期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱

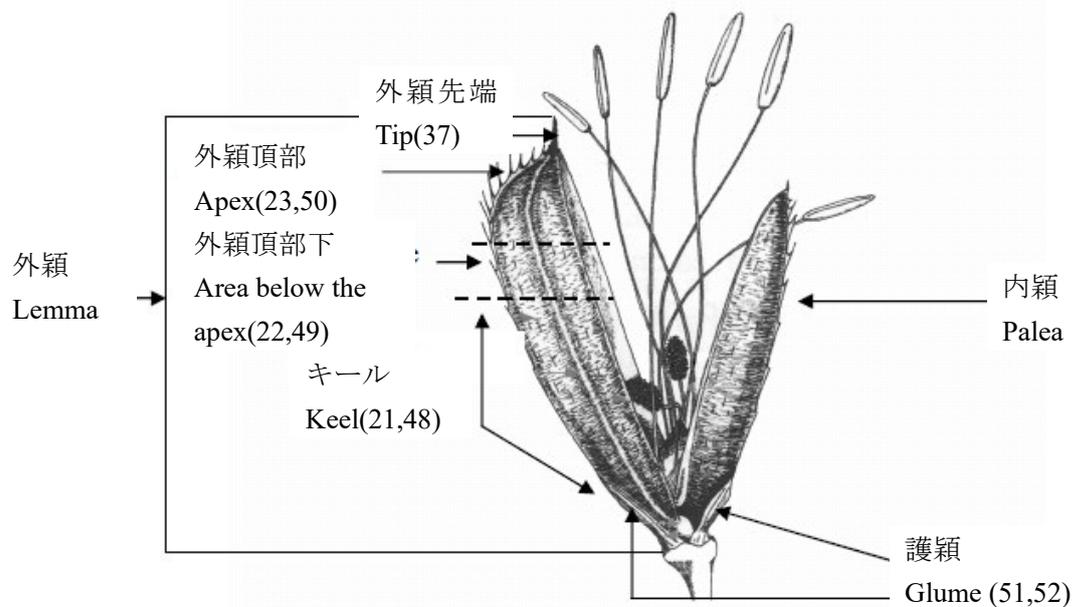
Char.49 Lemma: anthocyanin coloration of area below apex (late observation)

形質 50 後期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱

Char.50 Lemma: anthocyanin coloration of apex (late observation)

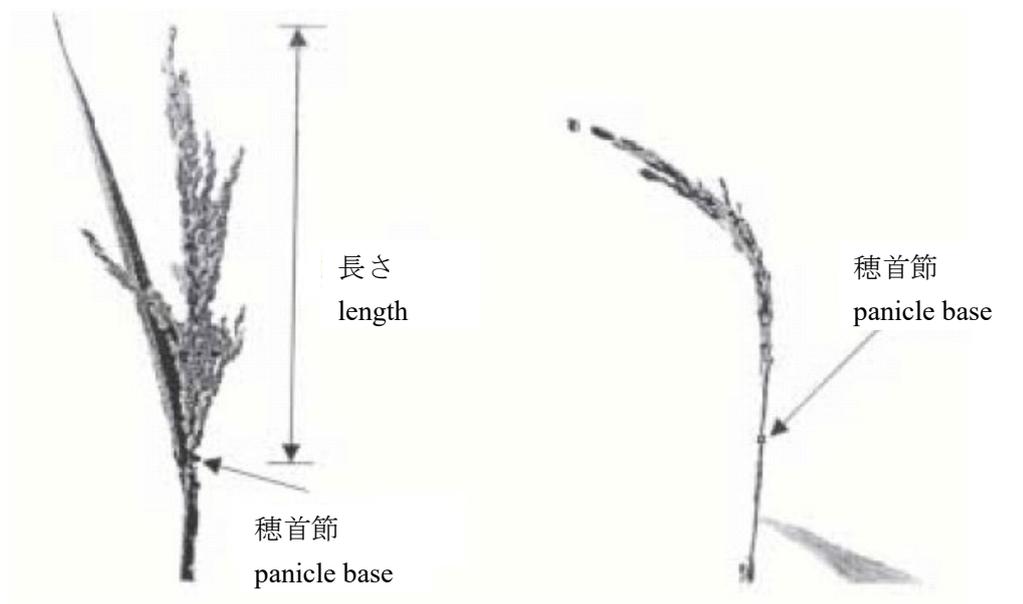
形質 51 護穎の長さ Char.51 Glume: length

形質 52 護穎の色 Char.52 Glume: color



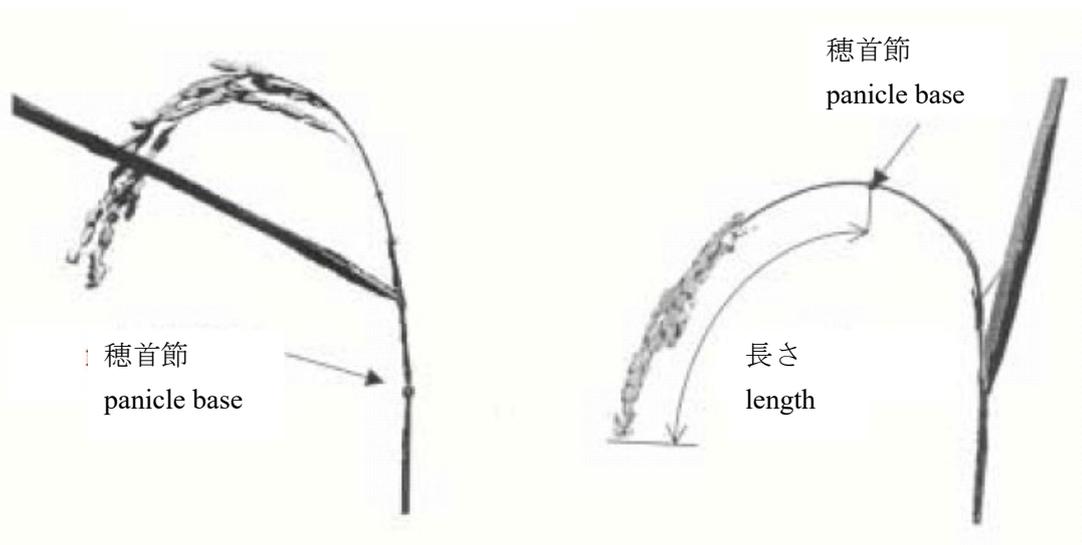
形質 30 穂の主軸の長さ Char.30 Panicle: length of main axis

形質 39 穂の主軸の湾曲度 Char.39 Panicle: attitude in relation to stem



1
立
upright

2
傾く
semi- upright



3
垂れる
slightly drooping

4
屈曲
strongly drooping

形質 40 穂の二次枝梗の有無

Char.40 Panicle: presence of secondary branching



1
無
absent



9
有
present

形質 41 穂の二次枝梗の型

Char.41 Panicle: type of secondary branching



1
1 型
type 1

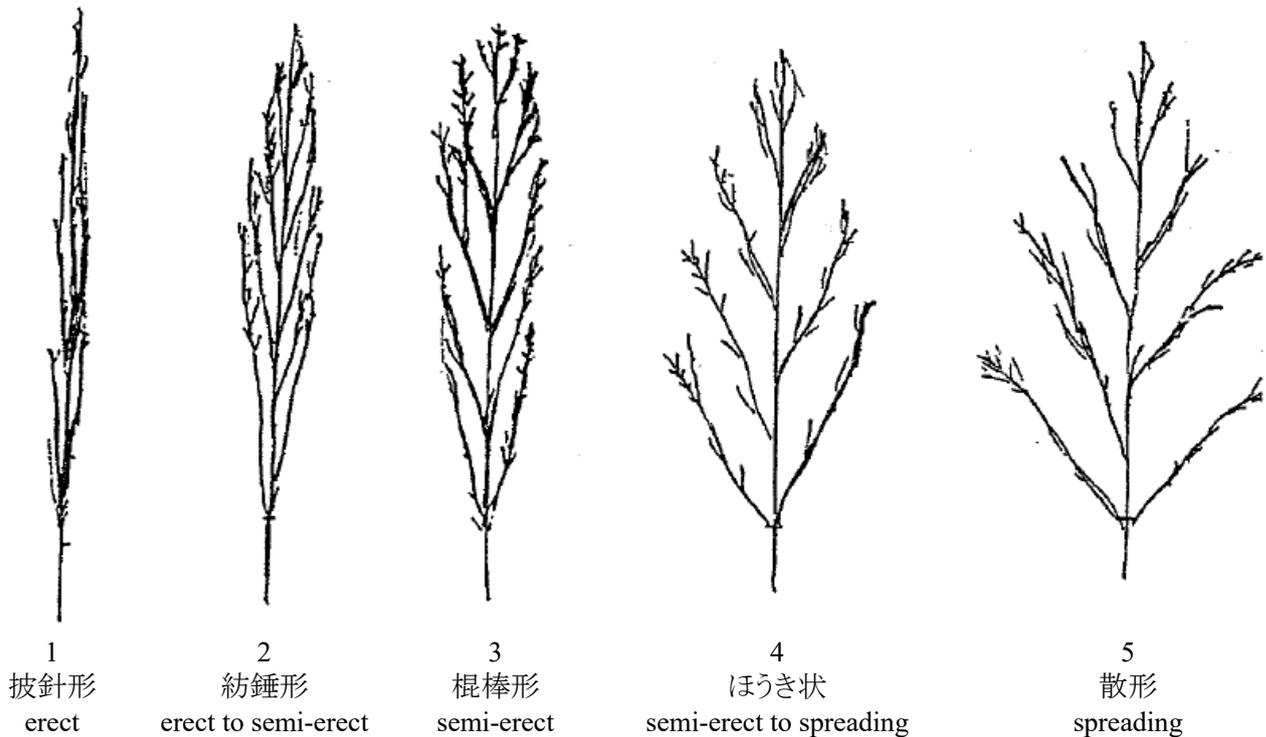


2
2 型
type 2

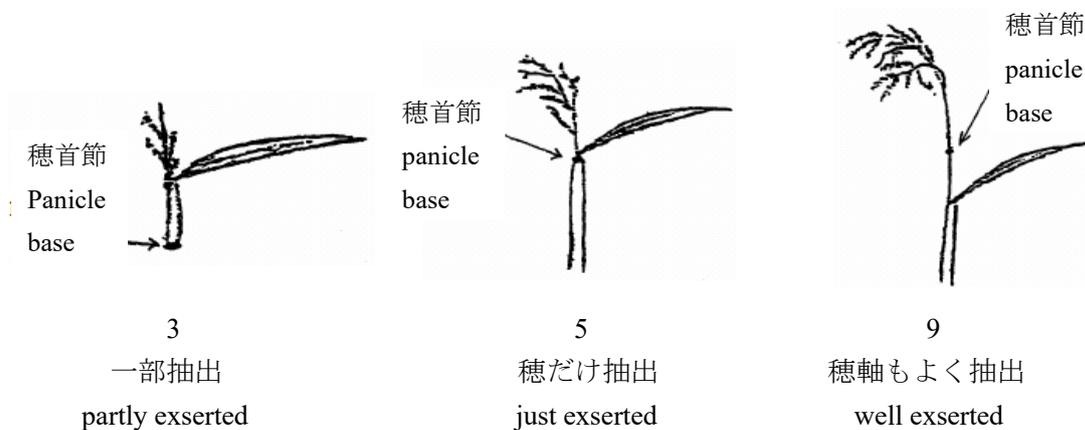


3
3 型
type 3

形質 42 穂型 Char.42 Panicle: attitude of branches



形質 43 穂の抽出度 Char.43 Panicle: exsertion



形質 45 葉の枯れ上がりの時期 Char.45 Leaf: time of senescence

収穫期に止め葉以外の葉が緑色を呈している程度をみる。

- 3 早： 成熟期に葉が全て枯死
- 5 中： 緑を保つ葉が1枚は残る
- 7 晩： 成熟期に2枚以上の葉が緑色を保持

形質 51 護穎の長さ Char.51 Glume: length
長い方の護穎を測る。

形質 53 粳の千粒重 Char.53 Grain: weight of 1000 (fully developed grains)

形質 58 玄米の千粒重 Char.58 Decorticated grain: weight of 1000
精粳及び精玄米の水分 14%に換算する。

形質 56 穎のフェノール反応の有無

Char.56 Lemma: phenol reaction

形質 57 穎のフェノール反応による着色の濃淡

Char.57 Lemma: intensity of phenol reaction

試験方法：直径 5 cm のペトリ皿中に 10 粒の粳を置き、1.5%のフェノール液を 5 ml 加え、ペトリ皿の蓋をし、1 日室温（特に寒くない状態）で放置する。

形質 61 玄米の形 Char.61 Decorticated grain: shape (in lateral view)

		長さ／幅	length/width
1	円形	round	<1.50
2	長円形	semi-round	1.50-1.99
3	半紡錘形	half spindle-shaped	2.00-2.49
4	紡錘形	spindle-shaped	2.50-2.99
5	長紡錘形	long spindle-shaped	≥ 3.00

形質 63 胚乳の型 Char.63 Endosperm: type

3 区分はヨードカリ (KI-I) 溶液反応で簡単に明らかにできる： 糯タイプ胚乳は赤紫に、粳タイプは濃青紫に、そして中間タイプは赤—青紫に染色する。

糯稲はロウ質 (waxy grains) であり、粳稲は胚乳のアミロース含量に従って数種類の透明度の非ロウ質を示す。糯稲と非常に低い低アミロース含量の稲を区別することが必要な時には、化学的分析が必要となる。

注記： 一般に、純系品種の糯稲のアミロース含量は 0% である。しかしながら、多くの経済品種、特に在来品種は 1 - 4% のアミロースを含みやすい。これは、糯遺伝子が劣性であり、通常の稲花粉による他殖 (異系交配) がなされた場合、胚乳は粳となるため。また、試験方法によっては、低パーセントのアミロースを示すことがある。糯稲の化学構造についての研究はまだ日本で進行中である。最近、半糯稲を作る異なった遺伝子 (“ダル dull” 遺伝子) がいくつか同定された。実際には、それら半糯稲のアミロース含量は 5% 以下のものはない。より低アミロース系統が将来育成されるかどうかは確かではない。

半糯は粳であるが、非常に低アミロースである。

ヨードカリ (KI-I) 溶液は、0.1% のヨード (I₂) 溶液と 0.2% のヨウ化カリウム (KI) 溶液を混合して用意する。

形質 64 胚乳のアミロース含量 Char.64 Endosperm: content of amylose

分析方法は ISO 6647 を使用。

IRRI システムは小数点 1 位まで規定しているが、特に冷涼気候下では含量が変動するので整数値とする。

また、南インドの一部地域では非常に高いアミロース含量のものがあるので、状態区分に加えた。

形質 66 精米のアルカリ崩壊性 Char.66 Alkali digestion

精米（全粒）10 粒を、1.5%の水酸化カリウム（KOH）溶液 10ml の入ったペトリ皿（直径 5 cm）に入れ、それぞれが触れないように米粒を置く。ペトリ皿にふたをし、25℃で 24 時間保持する。目視観察による米粒の外観と崩壊は次の階級を基に判定する。

- 1 非崩壊 米粒に変化なし
- 3 低崩壊 米粒の縁のみ溶解する
- 5 中間 米粒の形は不明瞭だが、完全には溶解していない
- 7 完全崩壊 縁がなく、中心部と外側が識別できない

形質 67 玄米の香り Char.67 Decorticated grain: aroma

稲の香りの主な成分は、2-アセチル-1-ピロリン（AcPy）である。この化学物質を気化させるために、1.7%の水酸化カリウム（KOH）溶液の 10ml を玄米 2 g に加える。ポップコーンに類似した香りが 10 分以内に放出される。発現のレベルは試験（対照）品種に比較することで決められる。

形質 68 低温発芽性 (陸稲品種に限る。)

Char.68 Germination rate low temperature (Excluding paddy field rice)

定義

低温下での発芽の程度

試験方法 (人工環境下での出芽性)

- 1 材料の養成
慣行法で採種され、十分に休眠から覚醒した充実の良い種子を用いる。
- 2 試験方法
濾紙または寒天培地を置いたシャーレ内に乾粃 10 粒から 20 粒を播種し、12℃の定温器内に 10 日間静置する。
- 3 評価方法
発芽した粃の数を観察し、標準品種との比較により、相対評価する。
(参考指標：低 (発芽率 30%)、中 (50%)、高 (70%))
- 4 標準品種
 - 4 やや低：陸稲農林糯 26 号
 - 5 中：ワラベハタモチ、トヨハタモチ、キヨハタモチ、ミズハタモチ
 - 6 やや高：フクハタモチ

参考文献 イネ育種マニュアル 農業研究センター研究資料 第 30 号,
農業研究センター1995 年 10 月

形質 69 障害型耐冷性 Char.69 Damaged type cold tolerance

定義

幼穂発育期の低温処理による不稔発生程度

試験方法

- 1 材料の養成
恒温深水検定圃場で検定材料を栽培する。
- 2 試験方法
恒温深水灌漑法により、検定材料のうち出穂期が最も早いものが幼穂形成期になる時期から、検定材料の出穂が終わるまで冷水をかけ流す。水深は当初は 15cm に調節し、稲の伸長程度により 25cm まで上げていく。
- 3 評価方法
成熟期に達した穂の不稔率を調査し、同じ熟期の標準品種の不稔率と比較して相対評価する。

参考文献 中込ら (2009) 東北農業試験研究 62 (1-2)
イネ育種マニュアル (農業研究センター研究資料 第 30 号,
農業研究センター1995 年 10 月)

形質 70 穂発芽性 Char.70 Sprouting resistance

定義

穂発芽性の難易

試験方法

1 材料の養成

慣行法によって栽培された、成熟期（出穂期後 30～35 日）の穂を使用する。

2 試験方法

成熟期に検定対象品種（系統）の穂を 3 穂採取し、採取したものから順次、ただちに 5℃で貯蔵する。比較検定する材料が揃った後、28℃、湿度 100%の穂発芽検定器に入れ、1 週間置床する。

3 評価方法

観察結果に基づいて穂発芽率を計算し、標準品種との比較により、相対評価する。

参考文献 イネ育種マニュアル 農業研究センター研究資料 第 30 号，
農業研究センター1995 年 10 月

形質 71 耐倒伏性 Char.71 Lodging resistance of terrestrial

定義

倒伏に対する強弱（倒伏の時期と程度によって総合的に判定する）

試験方法（圃場における方法）

1 材料の養成

多肥栽培や密植栽培等倒伏を生じやすい条件で材料を栽培する。

2 試験方法

圃場観察により倒伏程度を観察する。

3 試験期間

成熟期

参考文献 イネ育種マニュアル 農業研究センター研究資料 第 30 号，
農業研究センター1995 年 10 月

形質 72 脱粒性 Char.72 Shattering resistance

定義

完熟期における脱粒の難易

試験方法（手による方法）

1 材料の養成

慣行法により、材料を養成する。

2 試験方法

成熟期に達した穂を片手で強く握り、脱粒した粃の割合で評価する。

3 評価方法

成熟期に達した穂を片手で強く握った後、脱粒した粃の割合を計算し、標準品種との比較により、相対評価する。

参考文献 イネ育種マニュアル 農業研究センター研究資料 第 30 号，
農業研究センター1995 年 10 月

形質 73 いもち病抵抗性推定遺伝子型 Char.73 Genotype of blast resistance

定義

推定されるいもち病に対する抵抗性遺伝子型

既知のいもち病抵抗性推定遺伝子型は次のとおり。

Pia、*Pii*、*Pi5* (*Pi3*)、*Pik*、*Pik-s*、*Pik-p*、*Pik-h*、*Pik-m*、*Pi7*、*Pi1*、*Pita*、*Pita-2*、*Pi19*、*Piz*、*Piz-t*、*Piz-5*、*Pi9*、*Pib*、*Pit*、*Pi13*、*Pish*、*Pi35*、*Pi20*
抵抗性なしは+と表記する。

試験方法 (接種検定)

1 病原体のレース

日本品種の多くが保有する *Pia*、*Pii*、*Pik* 及び *Pib* 遺伝子型を推定する場合の
判別菌系：稲 86-137(007.0)、TH68-126(033.1)、TH68-140(035.1)、
24-22-1-1(037.1)及び愛 79-142(037.3)の 5 菌系等。

その他の遺伝子型の推定：当該遺伝子に親和性の菌系を随時使用。

2 病原体の維持

培地：PSA (ジャガイモ・シュウクロース寒天培地)

3 接種源の調整

培地：オートミール培地

培養条件：25℃で7日間培養。菌糸を洗った後、BLB (ブラックライトブルー)
一) 蛍光灯を3～5日間照射。分生胞子を形成させる。

孢子濃度：ガーゼで濾過し、孢子濃度を $1 \sim 2 \times 10^5$ 個/ml に調整。

4 植物の育成

水稲用培土をつめた機械移植用育苗箱に乾粃 20 粒を播種。判別品種も併
せて播種。ガラス室内で2.5～3葉齢期 (不完全葉は除く。) まで育成。

5 接種

供試苗に調整した孢子懸濁液 (Tween20 を1万倍添加) を育苗箱1箱当たり
20～30ml ハンドスプレーで噴霧接種する。25℃に設定した接種箱に20～24
時間入れる。

6 接種後の管理

接種箱から取り出した材料はガラス室内で1週間養成。

7 発病調査

病原体のレース毎の病斑を調査し、以下の基準によって抵抗性の有無を判
定する。

罹病性(S)：中央部が白色又は灰色、周辺部が紫色又は褐色で一次支脈を越
える大きさのもの。

抵抗性(R)：病斑を形成しないもの、褐点だけで中央部に崩壊部がないもの、
中央部が灰色でも周辺部が褐色で一次支脈を越えない止まり型
のもの。

8 抵抗性遺伝子型の推定 (*Pia*、*Pii*、*Pik* 及び *Pib* 遺伝子型の推定の場合)

遺伝子型	レース 稲 86-137 (007.0)	TH68-126 (033.1)	TH68-140 (035.1)	24-22-1-1 (037.1)	愛 79-142 (037.3)
+	S	S	S	S	S
<i>Pia</i>	S	S	R	S	S
<i>Pii</i>	S	R	S	S	S
<i>Pik</i>	R	S	S	S	S
<i>Pia, Pii</i>	S	R	R	S	S
<i>Pia, Pik</i>	R	S	R	S	S
<i>Pii, Pik</i>	R	R	S	S	S
<i>Pia, Pii, Pik</i>	R	R	R	S	S
<i>Pib(Pia, Pii, Pik)</i> *	R	R	R	R	S
不明*	R	R	R	R	R

※遺伝子型を推定するためにはレースの追加が必要

9 判別品種

新2号	+
愛知旭	<i>Pia</i>
石狩白毛、藤坂5号	<i>Pii</i>
関東51号	<i>Pik</i>
K60	<i>Pik-p</i>
ツユアケ	<i>Pik-m</i>
ヤシロモチ	<i>Pita</i>
Pi No.4	<i>Pita-2</i>
フクニシキ	<i>Piz</i>
とりで1号	<i>Piz-t</i>
BL1	<i>Pib</i>
K59	<i>Pit</i>

試験方法 (DNA 分析)

1 検体 DNA の調製

用いる器官・組織の種類、調製方法は問わない。一般的な DNA 分析に利用できる品質。品質の安定性の点で幼苗植物体からの調製を推奨。

2 DNA マーカー

10カ所のいもち病抵抗性遺伝子座 (*Pit*、*Pish*、*Pib*、*Piz*、*Pi13*、*Pii*、*Pia*、*Pik*、*Pita*、*Pita-2*) において、各々の遺伝子座あたり 6~20 個、合計 96 個の一塩基多型 (SNP) を対象とする。(Kitazawa N. et al. (2019) Breed. Sci. 69:68-83)

3 DNA マーカー遺伝子型の決定

集積流体回路チップを用いた 2 色の蛍光シグナルの有無に基づく遺伝子型決定方法等、信頼性の高い方法を用いる。検体、および各抵抗性遺伝子の判別品種、あるいは各 DNA マーカーの遺伝子型を確認できる基準品種を同時に分析し、検体の遺伝子型が、通常期待される 2 種類の対立遺伝子のうち、ある抵抗性遺伝子の判別品種、あるいは基準品種のものと同じか否かを決定する。

4 抵抗性遺伝子型の推定

遺伝子座ごとに、各検体の上述 6~20 個の DNA マーカー遺伝子型を判別品種、あるいは基準品種の遺伝子型と比較、その異同から、検体の有する抵抗性遺伝子を推定する（すべての DNA マーカーについて遺伝子型が一致した場合に対応する判別品種、あるいは基準品種と同じ抵抗性遺伝子を持つものと推定）。交雑に由来する検体において、ある抵抗性遺伝子座の複数の DNA マーカーがヘテロ型（期待される 2 種類の対立遺伝子の両方を持つ）の場合、その遺伝子型を推定するためには、両親を検体を含め、その遺伝子型を調べる必要がある。

5 DNA 分析に用いる基準品種の例とその保有抵抗性遺伝子

日本晴	<i>Pish, Pi19</i>
クサブエ	<i>Pish, Pik, Pi19</i>
Neang Menh	<i>Pit, Piz, Pi5 (Pi3), Pia, Pita</i>
北陸 193 号	<i>Pi5 (Pi3), Pia, Pik-s, Pi20</i>
ほしのゆめ	<i>Pii, Pia, Pik, Pi19</i>
IRBLz5-CA[LT]	<i>Piz-5, Pik-l</i>
コシヒカリ 関東 BL1 号	<i>Pish, Pi9, Pik-s, Pi19</i>
夢十色	<i>Pib, Piz-t, Pia, 新規(Pik 座)*, Pi20</i>
オワリハタモチ	<i>Pi19</i>
べこあおば	<i>Pia, Pik-s, Pita, Pita-2</i>
タカナリ	<i>Pib, Pia, Pik-s, Pi20</i>
関東 51 号	<i>Pik, Pi19</i>
オオチカラ	<i>Pish, Pia, Pik-m, Pita, Pita-2</i>
IRBLkh-K3[LT]	<i>Pik-h</i>
IRBL1-CL[LT]	<i>Pi1</i>
クサホナミ	<i>新規(Pik 座)*, Pi20</i>

新規(*Pik* 座)* : 接種検定の結果から *Pik* 座の既知の遺伝子 (*Pik, Pik-m, Pik-p, Pik-s, Pik-h, Pi7, Pi1*) とは異なるものと推定される抵抗性遺伝子 (Kitazawa N. *et al.* 2019. *Breed. Sci.* 69:68-83)。

DNA 分析では、接種検定よりも多くの抵抗性遺伝子型を推定できることから、接種検定による結果と DNA 分析による結果は単純に比較することができないことがあることに留意する。

形質 74 葉いもちほ場抵抗性 Char.74 Resistance to blast on leaves (leaf blast)

定義

幼苗期～穂ばらみ期における葉いもちに対する抵抗性

試験方法

1 病原体の維持

培地：PSA（ジャガイモ・シュウクロース寒天）培地で保存、維持。

2 接種源の調整

PSA 培地上で胞子を形成させ、水道水で培地から胞子を流し採る。ガーゼで濾過後に 150 倍で検鏡し、視野中に 30～50 個の胞子濃度とする。

3 植物の育成

畑晩播検定法による。窒素肥料を多く施用し、畑苗代で苗を養成する。

4 接種評価方法

苗が 3 葉期頃に展着剤を加えた胞子液を 50ml/m²程度夕方に噴霧接種する。または、前年の罹病ワラや事前に接種しておいた罹病苗を散布する。

5 接種後の管理

適宜灌水し、必要に応じて 3 葉期に追肥する。防風ネット等により検定圃場を囲う。

6 試験期間

40～60 日（播種から判定まで）

7 発病調査

発病程度

- | | | |
|----|---------------------------------|--------------|
| 0 | : S 型病斑が全く認められない | (病斑面積率 0%) |
| 1 | : S 型病斑がわずかに認められる (微) | (病斑面積率 1%) |
| 2 | : S 型病斑が一見して認められる (少) | (病斑面積率 2%) |
| 3 | : S 型病斑が中程度に認められる (中) | (病斑面積率 5%) |
| 4 | : S 型病斑が多く認められる (多) | (病斑面積率 10%) |
| 5 | : S 型病斑が甚だしいか、あるいは枯死葉がわずかに認められる | (病斑面積率 20%) |
| 6 | : 枯死葉が一見して認められる (少) | (病斑面積率 40%) |
| 7 | : 枯死葉が中程度に認められる (中) | (病斑面積率 60%) |
| 8 | : 枯死葉が多く認められる (多) | (病斑面積率 80%) |
| 9 | : 全葉ほとんど枯死 (甚) | (病斑面積率 90%) |
| 10 | : 全葉枯死 | (病斑面積率 100%) |

調査は発病初期、中期、後期の 3 回程度行い、標準品種の発病程度との相対比較により、葉いもち圃場抵抗性程度を評価する。

形質 75 穂いもちほ場抵抗性 Char.75 Resistance to blast on panicles (panicle blast)

定義

乳熟期～完熟期における穂いもちに対するほ場抵抗性

試験方法

1 病原体の維持

自然発病による。発病が少ない場合や、特定のレースに対する反応を見る場合は、発病源として、PSA（ジャガイモ・シュークローズ寒天）培地で保存、維持した菌糸から作成した孢子液を苗に接種し、罹病苗を準備する。

2 植物の育成

一般の栽培に準じて管理する。いもち病菌のイネへの感染は気温 15～30℃で、発芽管の伸張には水滴の付着が必要である。そのため、検定圃場は風が弱く、降水量が多く、朝霧が発生しやすい川の近くが望ましい。

3 接種

自然発病による。発病を促進するために前年の罹病ワラを圃場全体に散布する。発病が少ない場合や、特性のレースに対する反応を見る場合は、孢子液を接種した罹病苗を圃場内に植え込み、発病を促進させる。

4 接種後の管理

一般の栽培に準じて管理する。風が強い地域では防風ネットを設ける。また降水量が少ない場合にはスプリンクラーを利用する。

5 試験期間

移植から出穂後 30～40 日まで。

6 発病調査

発病程度

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 0：罹病を認めない | (罹病率 0%) |
| 1：枝梗いもちがわずかに認められる (微) | (罹病率 1%) |
| 2：枝梗いもちが一見して認められる (少) | (罹病率 2%) |
| 3：枝梗いもちが中程度に認められる (中) | (罹病率 5%) |
| 4：枝梗いもちが多、あるいは穂首いもちがわずかに認められる (多) | (罹病率 10%) |
| 5：穂首いもちが (少程度) 一见して認められる | (罹病率 20%) |
| 6：穂首いもちが中程度認められる | (罹病率 40%) |
| 7：穂首いもちが多く認められる | (罹病率 60%) |
| 8：穂首いもちが甚だしく認められる | (罹病率 80%) |
| 9：ほとんどの穂が罹病する | (罹病率 90%) |
| 10：全穂 穂いもちに罹病する | (罹病率 100%) |

出穂後 25～40 日目に 2 回発病程度を調査し、判別品種の発病程度からいもち病菌レースの分布割合を推定するとともに、標準品種の発病程度との相对比较により、穂いもち圃場抵抗性程度を評価する。

形質 76 白葉枯病抵抗性品種群別 Char.76 Genotype of bacterial leaf blight resistance

形質 77 白葉枯病ほ場抵抗性 Char.77 Resistance to bacterial leaf blight

定義

白葉枯病に対する抵抗性品種群

試験方法（人為接種法）

- 1 病原体の維持
農業生物資源研究所から保存菌系を入手し、培地で培養する。
- 2 材料の養成
慣行法によって品種・系統を養成する。
- 3 試験方法
剪葉接種法や針接種法を用いて菌系を供試材料に接種する。剪葉接種法の場合は材料の穂ばらみ期に、細菌浮遊液に漬けたハサミで止め葉の葉先から5～10cmを切り、接種する。
- 4 試験期間
接種後3週間程度で判定する。必要に応じて、判定は複数回行う。
- 5 評価方法
調査基準に従って発病程度を判定し、標準品種の発病程度との相対比較により、抵抗性程度を判断する。

白葉枯病抵抗性の調査基準

段階

判定の基準

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 病葉なし。または葉先わずかにネクロシスを生じる。 |
| 3 | 葉先部1/4にネクロシス、またはクロロシス。 |
| 5 | 葉先部1/2にネクロシス、またはクロロシス。 |
| 7 | 葉先部3/4にネクロシス、またはクロロシス。 |
| 9 | 全葉が枯死する。 |

6 抵抗性

以下のとおり、各菌系に対する反応から、抵抗性品種群を分類する。品種群	菌系群に対する反応					
	I 群菌	II 群菌	III 群菌	IV 群菌	V 群菌	VI 群菌
金南風群	S	S	S	S	S	S
黄玉群	R	S	S	S	R	R
Rantaj emas 群	R	R	S	S	R	S
早稲愛国群	R	R	R	S	S	R
ジャバ群	R	R	R	S	R	R

形質 78 しま葉枯病抵抗性品種群別 Char.78 Genotype of rice stripe disease resistance

定義

しま葉枯病に対する抵抗性品種群

試験方法

- 1 媒介昆虫（ヒメトビウンカ）の維持
ヒメトビウンカは飼育装置内で維持し、検定開始前にしま葉枯病ウイルスを保持している成虫を選抜・増殖する。
- 2 植物の育成
9 cm シャーレに催芽種子を 30 粒播種し、1.5 葉期まで育苗。
- 3 接種
シャーレと同じ直径のガラス円筒をかぶせ、上からガーゼでふたをする。増殖した 2－3 齢幼虫を苗あたり 5－6 頭となるようにシャーレに入れ、2 日間接種する。接種後は幼虫を除去し、土を入れたプラスチックコンテナなどに移植する。
- 4 試験期間
20-25 日（接種から最終判定まで）
- 5 発病調査
発病指数を算出し、罹病性標準品種と比較して抵抗性を判定する。

病徴型の分類

- A 生育が著しく不良で、病葉の全部または一部が枯死したもの
- B 生育は著しく不良であるが、病葉が枯死しないもの。病斑は連続的で、上位葉は全面黄緑色に退色する。
- Bt B と同様であるが、生育がやや良好なもの。
- Cr 生育がやや不良で、病葉が多少捲葉する。病斑は淡黄色散点状か条斑状、健全部との境界が明確なもの。
- C 生育が不良で病斑は淡黄色散点状、健全部との境界が明瞭なもの。
- D 生育はきわめて良好で、病斑は苗の生育につれてマスクされるもの。

発病指数 = $(100 \times A + 80 \times B + 60 \times Bt + 40 \times Cr + 20 \times C + 5 \times D) / \text{調査苗数} \times 100$ (A, B, Bt, Cr, C, D は各病徴型の個体数)

- 6 判定
検定系統の発病指数から、罹病性標準品種である「杜稻」の発病指数を 100 としたときの発病指数比を求める。判定は、発病指数比 0～29：抵抗性、30～59：中程度抵抗性、60 以上：罹病性とする。
- 7 標準品種
 - 1 日本水稻型：杜稻、日本晴
 - 2 日本陸稲型：陸稲農林 11 号
 - 3 外国稲型：StNo.1、朝の光

形質 79 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別

Char.79 Genotype of green rice leafhopper resistance

定義

ツマグロヨコバイに対する抵抗性品種群

試験方法

1 材料の養成

幼苗または慣行法で栽培した止め葉を用いる。

2 試験方法

抗寄生性（ヨコバイの吸汁の抑制程度）か抗生作用（ヨコバイの生存の抑制程度）によって評価する。

[抗寄生性検定] 複数の材料を条播し、2～3葉期にヨコバイ幼虫を放し、系統毎に着生する幼虫の数を観察する。

[抗生作用検定] 試験管に幼苗1本とヨコバイ幼虫5頭、または止め葉葉身に幼虫10頭放飼し、3～4日間毎日幼虫の生存数を観察する。

3 試験期間

3～5日

4 評価方法

[抗寄生性検定] 着生する幼虫数の減少程度を標準品種と相対比較して、判定する。

[抗生作用検定] 生存数の減少程度を標準品種と相対比較して、判定する。

5 標準品種

1 感受性群：ベニロマン、ホシユタカ、日本晴

9 抵抗性群：大地の風

形質 80 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型

Char.80 Genotype of brown rice plant hopper resistance

定義

トビイロウンカに対する抵抗性品種群

試験方法

1 材料の養成

播種後、3～5日の幼苗を用いる。

2 試験方法

集団幼苗検定法により、条播した複数の材料の幼苗にトビイロウンカを接種し、被害の程度によって系統ごとに判定する。

また、特定の遺伝子をもつイネを特異的に加害できるトビイロウンカ（バイオタイプ）を使って抵抗性の発現を比較することによって、抵抗性遺伝型を推定する。

3 試験期間

1週間程度接種する。

4 評価方法

ウンカの吸汁によって感受性個体は生育が止まり、枯死するのに対して、抵抗性個体は成長を続ける。標準品種の反応を基準にして判定する。

5 標準品種

- 1 + : ベニロマン、ホシユタカ、日本晴
- 2 Bph1 :
- 3 bph2 :
- 4 Bph3 :
- 5 bph4 :
- 6 bph11 :

形質 82 グルテリン含量 Char.82 Glutelin content in endosperm

定義

グルテリン含量の相対的評価

試験方法

1 材料の養成

標準施肥の慣行法によって生産された玄米を使用する。

2 試験方法

玄米あるいは玄米重量比 90%ぐらいに種皮を削った精米を粉碎し、蛋白質を抽出して、SDS-ポリアクリルアミドゲル電気泳動法で分離し、クマジーブリアントブルーR250 染色液でゲルを染色する。

デンシトメーターによって得られた全蛋白質のピーク面積に対する 37-39kDa、22-23kDa のバンドのピーク面積を合わせた割合をグルテリン含有率とする。

3 評価方法

グルテリン含有率の標準品種との相対比較によって評価する。

形質 83 カドミウム吸収性 Char.83 Cadmium absorbency

定義

カドミウム濃度の高低

試験方法

1 耕種方法

土壌カドミウム濃度が比較的高いほ場に、検定材料の苗を、1区5個体2反復以上移植する。最高分けつ期から出穂期にかけて落水し、その後も稲の生育に支障がない範囲で落水状態を維持(困難な場合は走水を実施)し、完熟期まで栽培する。

2 玄米のカドミウム濃度の分析方法

完熟期の玄米を採取し、乾燥後、一定量の玄米を秤量して、強酸で熱分解を

行う（植物栄養実験法（博友社出版）の第 IV 章無機成分分析法 5. 灰化法を参照）。得られた分解液を超純水等で適宜希釈し、原子吸光光度計（AA）、誘導結合プラズマ発光分析計（ICP-AES, ICP-OES）、誘導結合プラズマ質量分析計（ICP-MS）等でカドミウム濃度を分析する。これを分析に用いた玄米量（精玄米水分含量を 15%に換算）で除算することで、玄米のカドミウム濃度（mg/kg）を算出する。

なお、土壌カドミウム濃度の低いほ場で試験を実施した場合など玄米カドミウム濃度が低くなると予想される場合は、分析感度の良い誘導結合プラズマ質量分析計（ICP-MS）で測定する。

3 評価方法

標準品種との比較により相対評価する。

なお、ファイトレメディエーション用品種で籾が十分に充実しない等玄米のカドミウム濃度での評価が困難な品種については、完熟期の脱穀後の稲わら全体を微粉碎し均一化したものから一定量を秤量し、2に準じた分析方法により稲わらのカドミウム濃度を算出し、標準品種との比較により相対評価する。

4 標準品種

3 低：コシヒカリ、日本晴、ササニシキ、あきたこまち

5 中：カサラス

6 やや高：ハバタキ

8 かなり高：長香穀、Jarjan、Anjana Dhan

形質 84 高温登熟性 Char.84 High temperature tolerance

定義

登熟期間における高温下での白未熟粒発生の少なさ

試験方法

1 植物の育成

出穂期までは慣行法によって栽培する。

2 試験方法

出穂後 20 日間の日平均気温が 27°C以上になるように設定する。

3 評価方法

目視または機械判別にて各処理区における白未熟粒比を評価し、その差を標準品種との相対比較により、高温登熟性程度を評価する。

形質 85 着粒密度 Char.85 Panicle: density of grains

定義

完熟期における穂の着粒の粗密

試験方法

着粒密度は単位穂長当たりの着粒数（籾数÷穂長）を算出し、標準品種との相対比較により評価する。

形質 86 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性

Char.86 Resistance to Pyrimidinyl Carboxy herbicides: bispyribac sodium

定義

ピリミジニルカルボキシ（PC）系除草剤の有効成分ビスピリバックナトリウム塩（BS）に対する抵抗性

試験方法

1 培地作成

1/2MS 培地等にゲランガム 3 g/l を懸濁後、電子レンジ等で加温して溶解させ、固化する前にビンに分注する。処理区の培地には蒸留水（水に不溶性成分の場合はアセトン）に溶解させた薬剤溶液を終濃度 0.1 μ M になるように培地に添加する。アセトンを使用した場合は無処理区の培地にもアセトンを終濃度 0.1 μ M になるように培地に添加する。

2 植物の育成

5%次亜塩素酸ナトリウム溶液を 50 倍希釈した溶液等に、種子を 20 分間浸漬後、水洗する。種子を蒸留水に浸し、催芽するまで（約 3～5 日）静置する。催芽した種子は芽を上にして培地に置床する。27 $^{\circ}$ C 程度、明期 14 時間程度の環境下で、培地が乾かないようにして、1 週間程度生育させる。

3 評価方法

「処理区の植物体の長さの平均」／「無処理区の植物体の長さの平均」を算出し、標準品種との相対評価により、抵抗性の有無を判断する。

4 標準品種

無（1）：コシヒカリ、キヌヒカリ、ひとめぼれ、ヒノヒカリ

有（9）：IR-64、RD-23、Suphanburi No.1

形質 87 セシウム吸収性

Char.87 Cesium absorbency

定義

セシウム濃度の高低

試験方法

1 耕種方法

土壌の放射性セシウム濃度が比較的高い圃場(1000Bq/kg 以上を推奨)に、検定材料の苗を、1 区 5 個体 3 反復以上移植する。なお、カリウムは水稻の放射性セシウム吸収を抑制するため、カリ施肥は土壌の交換性カリ濃度を急激に高めない程度に実施する。ポット栽培で評価を行うことは根圏の制約があり、セシウム濃度の評価がばらつきやすいことから避ける。やむを得ずポットで評価を実施する場合にはセシウム濃度の評価がばらつくことに十分に配慮し、反復を統計的に評価できる水準まで増やすことが必要とされる。また、ポット試験の際、放射性セシウムを含む土壌の移送は公的な指針に従って実施する。

2 玄米のセシウム濃度の分析方法

完熟期の玄米を採取し、乾燥後、一定量の玄米を秤量して、ガンマ線スペク

トロメータでセシウム濃度を分析する。これを分析に用いた玄米量（精玄米水分含量を15%に換算）で除算することで、玄米のセシウム濃度（Bq/kg）を算出する。なお、分析にあたっては、測定時間を十分に確保し検出限界を十分超える水準での評価を実施する。

3 評価方法

標準品種との比較により相対評価する。この際、放射能にかかわる減衰値補正を行い、同一時間に合わせた上で相対評価を実施する。

4 標準品種

- 3 低：ふくひびき
- 4 やや低：コシヒカリ、ひとめぼれ
- 5 中：夢あおば、べこあおば
- 7 高：ハバタキ

IX. 生育ステージに関する十進コード

コード Code	一般記述 General Description	注記 Additional Remarks
	<u>発芽</u> <u>Germination</u>	
00	乾燥種子 Dry seed	
01	吸水開始 Start of imbibition	
02	-	
03	吸水完了 Imbibition complete	
04	-	
05	穎果から幼根の出現 Radicle emerged form caryopsis	
06	-	
07	穎果からしょう葉の出現 Coleoptile emerged from caryopsis	
08	-	
09	しょう葉先端に葉がのぞく Leaf just at coleoptile tip	
	<u>苗の生長</u> <u>Seedling growth</u>	
10	しょう葉から第一葉が出る } First leaf through coleoptile }	第二葉の確認 (1 cm 以下) Second leaf visible (less than 1 cm)
11	第一葉の展葉(1) } First leaf unfolded(1) }	
12	第二葉の展葉 } 2 leaves unfolded }	
13	第三葉の展葉 } 3 leaves unfolded }	
14	第四葉の展葉 } 4 leaves unfolded }	葉身の 50% の展葉 (以下同じ)
15	第五葉の展葉 } 5 leaves unfolded }	50% of laminae unfolded (same to Cord 19)
16	第六葉の展葉 } 6 leaves unfolded }	
17	第六葉の展葉 } 7 leaves unfolded }	
18	第八葉の展葉 } 8 leaves unfolded }	
19	第九葉又はそれ以上の展葉 } 9 or more leaves unfolded }	

コード Code	一般記述 General Description	注記 Additional Remarks
	<u>分けつ</u> <u>Germination</u>	
20	主茎のみ Main shoot only	追補としてのこのセクションは表の他のセクションから記録“同一コード” This section to be used to supplement records from other sections of the table : “concurrent cords”
21	主茎及び第一分けつ Main shoot and 1 tiller	
22	主茎及び第二分けつ Main shoot and 2 tillers	
23	主茎及び第三分けつ Main shoot and 3 tillers	
24	主茎及び第四分けつ Main shoot and 4 tillers	
25	主茎及び第五分けつ Main shoot and 5 tillers	
26	主茎及び第六分けつ Main shoot and 6 tillers	
27	主茎及び第七分けつ Main shoot and 7 tillers	
28	主茎及び第八分けつ Main shoot and 8 tillers	
29	主茎及び第九又はそれ以上の分けつ Main shoot and 9 or more tillers	
	<u>茎の伸長</u> <u>Stem elongation</u>	
30	偽茎の立ち方(2) Pseudo stem erection(2)	栄養生長のラグ期。 vegetative lag phase
31	第一節の検出 1st node detectable	
32	第二節の検出 2nd node detectable	
33	第三節の検出 3rd node detectable	
34	第四節の検出 4th node detectable	
35	第五節の検出 5th node detectable	
36	止め葉の検出期 6th node detectable	
37	止め葉の視認期 Flag leaf just visible	
38	-	
39	止め葉の葉舌／襟の視認期 Flag leaf ligule/collar just visible	幼穂形成前期 Pre-boot stage

コード Code	一般記述 General Description	注記 Additional Remarks
	<u>穂ばらみ期</u> <u>Booting</u>	
40	-	幼穂形成期 Little enlargement of the inflorescence, early-boot stage
41	止め葉の葉しょうの伸展 Flag leaf sheath extending	
42	-	
43	穂の膨張視認期 Boots just visibly swollen	穂ばらみ中期 Mid-boot stage
44	-	
45	穂の膨張期 Boots swollen	穂ばらみ後期 Late-boot stage
46	-	
47	止め葉の葉しょうの開裂 Flag leaf sheath opening	
48	-	
49	最初の芒の視認 First awns visible	有芒品種のみ In awned forms only
	<u>出穂開花</u> <u>Inflorescence amergence</u>	
50	} 第1小穂(頂花)視認期 } First spikelet of inflorescence	
51	} just visible	
52	} } 穂の1/4出穂	
53	} 1/4 of inflorescence emerged	
54	} } 穂の1/2出穂	
55	} 1/2 of inflorescence emerged	
56	} } 穂の3/4出穂	
57	} 3/4 of inflorescence emerged	
58	} } 出穂完了期	
59	} Emergence of inflorescence completed	

コード	一般記述	注記
Code	General Description	Additional Remarks
	<u>開花期</u> <u>Anthesis</u>	
60	} }	
	} 開花始め	
61	} Beginning of anthesis	通常は出穂に続く直後 Usually immediately following heading
62	-	
63	-	
64	} }	
	} 開花半分	
65	} Anthesis half-way	
66	-	
67	-	
68	} }	
	} 開花完了	
69	} Anthesis complete	
	<u>乳熟期</u> <u>Milk development</u>	
70	-	
71	穎果に水分が満ちる Caryopsis watery ripe	
72	-	
73	乳熟初期 Early milk	
74	-	
75	乳熟中期 Medium milk	指の間で穎果を破砕すると液状胚乳に固形分の増加が認められる Increase in solids of liquid endosperm notable when crushing the caryopsis between fingers
76	-	
77	乳熟後期 Late milk	
78	-	
79	-	

コード Code	一般記述 General Description	注記 Additional Remarks
	<u>糊熟期</u> <u>Dough development</u>	
80	-	
81	-	
82	-	
83	糊熟前期 Early dough	爪のあとが残らない Fingernail impression not held
84	-	
85	糊熟（中）期 Soft dough	
86	-	
87	糊熟後期 Hard dough	
88	-	爪のあとが残る、花序の葉緑素の抜け （穂の緑色がうすれる） Fingernail impression held, inflorescence Losing chlorophyll
89	-	
	<u>完熟期</u> <u>Ripening</u>	
90	-	末端小穂の完熟 Terminal spikelets ripened
91	穎果が硬化（親指の爪で割ることが 困難）(3) Caryopsis hard (difficult to divide by thumbnail) (3)	小穂の 50%が完熟 50% of spikelets ripened
92	穎果が硬化（親指の爪で窪みがつ かない）(4) Caryopsis hard (can no longer be dented by thumbnail) (4)	小穂の 90%が完熟(5) Over 90% of spikelets ripened(5)
93	穎が日中緩む Caryopsis loosening in daytime	脱落による穀粒のロスの危険 Risk of grain loss by shedding
94	過熟、茎の枯れ上がり及び倒伏 Over-ripe, straw dead and collapsing	
95	種子の休眠 Seed dormant	
96	完熟種子の発芽力が 50%に Viable seed giving 50% germination	
97	種子休眠がとける Seed not dormant	
98	二次休眠の誘発 Secondary dormancy induced	
99	二次休眠の消失 Secondary dormancy lost	

表の注

- (1) さび病を温室で実生期に接種
- (2) 生育初期に匍匐性又は半匍匐性の習性のあるもののみ適用
- (3) バインダーのための成熟（約16%の水分の含有量）花序の葉緑素が大いに失われる
- (4) コンバインのための成熟（<16%の水分の含有量）
- (5) 最適な収穫期

別表 1

形質3 葉の緑色の濃淡

無印: 稈米、(籾): 籾米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、[早]: 早期栽培用品種として評価(暖地稈米のみ)

地域区分		1 極淡	2 かなり淡	3 淡	4 やや淡	5 中	6 やや濃	7 濃	8 かなり濃	9 極濃
寒地	極早生・早生					ほしまる 大地の星 きたゆきもち(籾)	はくちようもち(籾)			
	中生				ゆめびりか	ほしのゆめ ななつぼし きらら397 きたくりん おほろつき あやひめ 風の子もち(籾) 彗星(酒)	吟風(酒) きたあおば(飼)			
	晩生・極晩生				ふつくりんこ	たちじょうぶ(飼)				
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生			恋ほのか	まっしぐら あかりもち(籾) アネコモチ(籾) みなゆたか(飼)	つがるロマン かけはし ほっかりん ヒメノモチ(籾) たつこもち(籾)	あきたこまち ユメコガネ 華想い(酒)	華吹雪(酒)		
	中生				まなむすめ	ひとめぼれ めんこいな ゆめおぼこ ササニシキ きぬのはだ(籾) こがねもち(籾) 秋田酒こまち(酒) 美山錦(酒) 蔵の華(酒) ふくひびき(飼)	はえぬき 出羽燦々(酒)			
	晩生・極晩生					つや姫 コシヒカリ 日本晴		夢あおば(飼) べこあおば(飼)		
寒冷地 南部	極早生・早生				ゆきん子舞	ハナエチゼン てんたくく とがおとめ 能登ひかり 雄山錦(酒)	あきたこまち 石川143号(ゆめみづほ) 峰の雪もち(籾) 五百万石(酒)	アキヒカリ こしいぶき	わたぼうし(籾)	
	中生				春陽 イクヒカリ	ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ あきさかり てんこもり こがねもち(籾) 新大正籾(籾)	どんとこい カグラモチ(籾) 夢あおば(飼)			
	晩生・極晩生					日本晴 モチミノリ(籾) タンチョウモチ(籾) 越淡麗(酒) 富の香(酒) 北陸193号(飼)				
温暖地 東部	極早生・早生					ひとめぼれ チヨニシキ ふさおとめ ちば28号 コノエモチ(籾) ヒメノモチ(籾) ひとごころ(酒) 夢山水(酒) 美山錦(酒)	あきたこまち なすひかり 恵籾(籾) 峰の雪もち(籾) ひだほまれ(酒)	たかやまもち(籾)		
	中生				彩のかがやき	日本晴 コシヒカリ キヌヒカリ ゆめひたち ミネアサヒ あさひの夢 ゴロビカリ 朝の光 ゆめまつり ミルキーサマー ミルキースター ミルキークイーン マンゲツモチ(籾) モチミノリ(籾) 若水(酒)	ミルキープリンセス 喜寿籾(籾) もちだわら(飼)	タカナリ(飼)		
	晩生・極晩生				たちすがた(飼) モミロマン(飼)	ヒノヒカリ あいちのかおりSBL ハツシモ岐阜SL	クサホナミ(飼)	リーフスター(飼)		

別表 1

形質3 葉の緑色の濃淡 (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極淡	2 かなり淡	3 淡	4 やや淡	5 中	6 やや濃	7 濃	8 かなり濃	9 極濃
温暖地 西部	極早生 ・早生				南国そだち	ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ 晴るる ナツヒカリ ヒメノモチ(糯) ココノエモチ(糯) 神の舞(酒) 佐香錦(酒)	あきたこまち 五百万石(酒)			
	中生				ミコトモチ(糯)	日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ ゆめおうみ おいでまい あきろまん 姫ごのみ 滋賀羽二重(糯) ハクトモチ(糯) 山田錦(酒) 兵庫夢錦(酒) さぬきよいまい(酒)	秋の詩 中生新千本 ホシアオバ(飼)	黄金錦		
	晩生・ 極晩生					朝日 松山三井(酒) たちすずか(飼)	アケボノ	雄町(酒) ホシユタカ(飼) クサノホシ(飼)		
暖地	極早生 ・早生				元気つくし あきげしき	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きらり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつたより 日本晴 モチミノリ(糯)	〔早〕イクヒカリ 峰の雪もち(糯) まきみずほ(飼)			
	中生				にこまる	ヒノヒカリ さがびより はるもに くまさんのカ おてんとそだち ハクトモチ(糯) 山田錦(酒)	さよむらさき(糯) 時のさと(酒) ニシアオバ(飼) ミズホチカズ(飼)	モグモグあおば(飼)		
	晩生・ 極晩生				ユメヒカリ まいひかり クスタマモチ(糯)	タチアオバ(飼) ルリアオバ(飼)	あきまさり あきさやか			

別表 2
形質19 出穂期

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分	1 極早	2 かなり早	3 早	4 やや早	5 中	6 やや晩	7 晩	8 かなり晩	9 極晩
寒地		ほしまる	大地の星 はくちようもち(糯) きたゆきもち(糯)	ほしのゆめ ななつぼし きらら397 おぼろづき ゆめびりか あやひめ 風の子もち(糯) 吟風(酒) 慧星(酒) きたあおば(飼)	きたくりん	ふつくりんこ			
寒冷地 北部	ユメコガネ	かけはし	ほつかりん アネコモチ(糯)	まっしぐら あかりもち(糯) 華吹雪(酒) みなゆたか(飼) うしゆたか(飼)	つがるロマン 華想い(酒)	あきたこまち			
寒冷地 中部	かけはし	まっしぐら たつこもち(糯)	あきたこまち いわてっこ ヒメノモチ(糯)	どんびしやり 秋田酒こまち(酒) 出羽燦々(酒) ふくひびき(飼)	ひとめぼれ ササニシキ まなむすめ めんこいな ゆめおぼこ はえぬき たきたて きぬのはだ(糯) 吟ぎんが(酒) 蔵の華(酒) べこあおば(飼)	つや姫 コシヒカリ		日本晴	
寒冷地 南部	アキヒカリ とがとおめ	あきたこまち ハナエチゼン 峰の雪もち(糯)	てんたかく 石川43号(ゆめみづほ) 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞 わたぼうし(糯) 五百万石(酒) 雄山錦(酒)	ひとめぼれ 春陽 夢あおば(飼)	コシヒカリ キヌヒカリ どんとこい イクヒカリ こがねもち(糯) カグラモチ(糯)	あきさかり てんこもり 新大正糯(糯)	日本晴 タンチョウモチ(糯) 越淡麗(酒) 富の香(酒) 北陸193号(飼)		
温暖地 東部		あきたこまち ふさおとめ ちば28号 ミルキーサマー たかやまもち(糯) 峰の雪もち(糯)	ひとめぼれ チヨニシキ なすひかり 恵糯(糯) ココノエモチ(糯) 美山錦(酒) ひとごち(酒) ひだほまれ(酒) 夢山水(酒)	コシヒカリ キヌヒカリ ゆめひたち ミネアサヒ ミルキークイーン ミルキープリンセス ミルキースター	朝の光 マンゲツモチ(糯)	日本晴 あさひの夢 ゴロビカリ 彩のかがやき ゆめまつり モチミノリ(糯) 喜寿糯(糯) 若水(酒)	ヒノヒカリ あいちのかおりSBL	ハツシモ岐阜SL	
温暖地 西部	あきたこまち 南国そだち ナツヒカリ	ひとめぼれ 神の舞(酒) 佐香錦(酒)	コシヒカリ キヌヒカリ 晴る ココノエモチ(糯)	ゆめおうみ	日本晴 きぬむすめ あきろまん 秋の詩 黄金錦 中生新千本 ミコトモチ(糯) ハクトモチ(糯) 兵庫夢錦(酒) ホシアオバ(飼)	ヒノヒカリ おいでまい 姫ごのみ 滋賀羽二重糯(糯) さめきよいまい(酒) 山田錦(酒)	アケボノ 朝日 雄町(酒) 松山三井(酒) ホシユタカ(飼) クサノホシ(飼)		たちすずか(飼)
暖地	〔早〕きらり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつたより	〔早〕コシヒカリ 〔早〕イクヒカリ 夢つくし	日本晴 あきげしき 夢しずく 元気つくし はつもち(糯) まきみずほ(飼)	おてんとそだち	ヒノヒカリ にこまる くまさんのカ はるもに ハクトモチ(糯) さよむらさき(糯)	ニシホマレ さがひより サイワイモチ(糯) 紅染めもち(糯) 吟のさと(酒) ニシアオバ(飼) モグモグあおば(飼) ミズホチカラ(飼)	ユメヒカリ あきまさり あきさやか レイホウ ひみこもち(糯) ヒヨクモチ(糯) クスタモチ(糯)	まいひかり	タチアオバ(飼) ルリアオバ(飼)

別表 3

形質25 稈の太さ

無印: 稈米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地稈米のみ)

地域区分		1 極細	2 かなり細	3 細	4 やや細	5 中	6 やや太	7 太	8 かなり太	9 極太
寒地	極早生・早生				ほしまる	大地の星 はくちようもち(糯)	きたゆきもち(糯)			
	中生				ほしのゆめ	きらら397 きたくりん おぼろづき ゆめびりか あやひめ 風の子もち(糯)	ななつほし	吟風(酒) 慧星(酒) きたあおば(飼)		
	晩生・極晩生					ふっくりんこ			たちじょうぶ(飼)	
寒冷地北部・寒冷地中部	極早生・早生			紫こぼし(糯)		あきたこまち いわてっこ ヒメノモチ(糯)	つがるロマン かけはし ユメコガネ ほっかりん たつこもち(糯) あかりもち(糯) 華想い(酒) べこごのみ(飼)	まっしぐら アネコモチ(糯) 華吹雪(酒) みなゆたか(飼)		うしゆたか(飼)
	中生				ひとめぼれ ササニシキ 蔵の華(酒)	めんこいな ゆめおぼこ きぬのはだ(糯)	まなむすめ どんびしゃり はえぬき たきたて こがねもち(糯) ふくひびき(飼)	出羽燦々(酒) 秋田酒こまち(酒) 吟ぎんが(酒) べこあおば(飼)		
	晩生・極晩生					つや姫 コシヒカリ 日本晴				
寒冷地南部	極早生・早生				石川43号(ゆめみづほ)	アキヒカリ あきたこまち ハナエチゼン てんたくく とがとおめ 能登ひかり こしいぶき 峰の雪もち(糯) 五百万石(酒)	ゆきん子舞 わたぼうし(糯)	雄山錦(酒)		
	中生				ひとめぼれ	コシヒカリ キヌヒカリ イクヒカリ あきさかり てんこもり 新大正糯(糯)	どんとこい こがねもち(糯) カグラモチ(糯)	春陽		夢あおば(飼)
	晩生・極晩生				越淡麗(酒)	日本晴 モチミノリ(糯)	タンチョウモチ(糯)	富の香(酒)		北陸193号(飼)
温暖地東部	極早生・早生				ひとめぼれ ふさおとめ ミルキーサマー たかやまもち(糯)	あきたこまち チヨニシキ ちば28号 ココノエモチ(糯) ヒメノモチ(糯) 峰の雪もち(糯) ひとごころ(酒)	なすひかり 恵糯(糯) 夢山水(酒) 美山錦(酒)	ひだほまれ(酒)		
	中生				ミネアサヒ	コシヒカリ キヌヒカリ 日本晴 ゆめひたち 彩のかがやき ミルキークイーン ミルキープリンセス ミルキースター マンゲツモチ(糯) モチミノリ(糯) 喜寿糯(糯)	あさひの夢 ゴロビカリ ゆめまつり 朝の光 若水(酒)	モミロマン(飼)	たちすがた(飼) もちだわら(飼) タカナリ(飼)	
	晩生・極晩生					ヒノヒカリ あいちのかおりSBL	ハツシモ岐阜SL		リーフスター(飼)	クサホナミ(飼)

別表 3

形質25 稈の太さ (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、[早]: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極細	2 かなり細	3 細	4 やや細	5 中	6 やや太	7 太	8 かなり太	9 極太
温暖地 西部	極早生 ・早生				ひとめぼれ	あきたこまち コシヒカリ キヌヒカリ 南国そだち ナツヒカリ 晴るる ヒメノモチ(糯) ココノエモチ(糯) 五百万石(酒)	神の舞(酒) 佐香錦(酒)			
	中生				中生新千本 さぬきよいまい(酒)	日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ 秋の詩 おいでまい ゆめおうみ あきろまん 娘このみ ハクトモチ(糯)	黄金錦 ミコトモチ(糯) 滋賀羽二重糯(糯) 兵庫夢錦(酒) 山田錦(酒)	ホシアオバ(飼)		
	晩生・ 極晩生					松山三井(酒)	朝日 アケボノ	雄町(酒) ホシユタカ(飼) クサノホシ(飼) たちすずか(飼)		
暖地	極早生 ・早生				夢つくし	[早]コシヒカリ [早]きらり宮崎 [早]ナツヒカリ [早]なつのだより [早]イクヒカリ 日本晴 元氣つくし 峰の雪もち(糯) モチミノリ(糯)	あきげしき	まきみずほ(飼)		
	中生				サイワイモチ(糯)	ヒノヒカリ はるもに さがびより ニンホマレ おてんとそだち ハクトモチ(糯) さよむらさき(糯) 紅染めもち(糯)	にごまる くまさんの力 山田錦(酒) 吟のさと(酒) ニシアオバ(飼)	ミスホチカラ(飼)	モグモグあおば(飼)	
	晩生・ 極晩生				ひみこもち(糯)	あきさやか レイホウ まいひかり ヒヨクモチ(糯) クスタモチ(糯)	あきまさり		ルリアオバ(飼)	ミナミユタカ(飼) タチアオバ(飼)

別表 4

形質26 稈の長さ (浮稲品種を除く。)

無印: 雑米、(種): 精米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地雑米のみ)

地域区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
寒地	極早生・早生			はくちょうもち(種)	ほしまる きたゆきもち(種)	大地の星				
	中生				ほしのゆめ きらら397 きたくりん おぼろづき ゆめびりか あやひめ 風の子もち(種) 彗星(酒) 吟風(酒)	ななつぼし				
	晩生・極晩生					きたあおば(飼) ふつくりんこ たちじょうぶ(飼)				
寒冷地北部・寒冷地中部	極早生・早生			ユメコガネ	まっしぐら かけはし ほっかりん アネコモチ(種) あかりもち(種) たつこもち(種) 華吹雪(酒) 華想い(酒) べこおぼ(飼)	つがるロマン	あきたこまち ヒメノモチ(種) 五百万石(酒) うしゆたか(飼)			
	中生			はえぬき ふくひびき(飼) べこあおば(飼)	めんこいな きぬのはだ(種) 蔵の華(酒)	つづみのり(飼) みなゆたか(飼) どんびしゃり ゆめおぼこ まなむすめ たきたて 出羽燦々(酒)	ひとめぼれ ササニシキ 秋田酒こまち(酒)	こがねもち(種) 吟ぎんが(酒) 美山錦(酒)		
	晩生・極晩生				つや姫	日本晴		コシヒカリ		
寒冷地南部	極早生・早生		峰の雪もち(種)		石川43号(ゆめみつほ) とがとおめ わたぼうし(種)	ハナエチゼン アキヒカリ てんたくく 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞	あきたこまち 五百万石(酒) 雄山錦(酒)			
	中生				どんとこい 春陽 あきさかり	キヌヒカリ イクヒカリ てんこもり 夢あおば(飼)	ひとめぼれ カグラモチ(種) 新大正種(種) こがねもち(種)	コシヒカリ		
	晩生・極晩生				モチミノリ(種) 北陸193号(飼)	日本晴		タンチョウモチ(種) 越淡麗(酒) 富の香(酒)		
温暖地東部	極早生・早生		峰の雪もち(種)	ちば28号	ふさおとめ ココノエモチ(種) たかやまもち(種)	チヨニシキ 恵糴(種)	あきたこまち ひとめぼれ ミルキーサマー なすひかり ヒメノモチ(種) ひだほまれ(酒) ひとごち(酒) 夢山水(酒)	美山錦(酒)		
	中生			ゆめひたち 朝の光 彩のかがやき あさひの夢 ゆめまつり タカナリ(飼)	ミネアサヒ ミルキープリンセス ミルクースター モチミノリ(種) モミロマン(飼)	日本晴 キヌヒカリ ゴロビカリ 喜寿糴(種) 若水(酒) もちだわら(飼)		コシヒカリ ミルキークイーン マンゲツモチ(種) たちすがた(飼)		
	晩生・極晩生					ヒノヒカリ	あいちのかおりSBL クサホナミ(飼)	ハツシモ岐阜SL	リーフスター(飼)	

別表 4

形質26 稈の長さ（浮稲品種を除く。）（続き）

無印：粳米、(糯)：糯米、(酒)：酒米、(飼)：飼料用米、〔早〕：早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
温暖地 西部	極早生 ・早生			南国そだち ナツヒカリ	ココノエモチ(糯)	キヌヒカリ 晴るる	あきたこまち ひとめぼれ ヒメノモチ(糯) 佐香錦(酒) 五百万石(酒)	コンヒカリ 神の舞(酒)		
	中生			ゆめおうみ	中生新千本	日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ おいでまい あきるまん 姫このみ ミコトモチ(糯) ハクトモチ(糯) さぬきよいまい(酒) 兵庫夢錦(酒)	秋の詩	黄金錦	滋賀羽二重糯(糯) 山田錦(酒) ホシアオバ(飼)	
	晩生・ 極晩生						松山三井(酒)	ホシユタカ(飼)	朝日 アケボノ クサノホシ(飼) たちすずか(飼)	雄町(酒)
暖地	極早生 ・早生		峰の雪もち(糯)	〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより 夢つくし	あきげしき モチミノリ(糯)	〔早〕イクヒカリ 日本晴 元気つくし	〔早〕きらり宮崎 夢しずく	〔早〕コンヒカリ		まきみずほ(飼)
	中生			おてんとそだち ミズホチカラ(飼)	はるもに さがびより サイワイモチ(糯) 紅染めもち(糯) 吟のさと(酒)	ヒノヒカリ にこまる くまさんのカ ニシホマレ ハクトモチ(糯) さよむらさき(糯)			山田錦(酒) ニシアオバ(飼) モグモグあおば(飼)	
	晩生・ 極晩生			ヒヨクモチ(糯)	あきまさり あきさやか まいひかり クスタマモチ(糯)	ユメヒカリ レイホウ ひみこもち(糯)			タチアオバ(飼)	ミナミユタカ(飼) ルリアオバ(飼)

別表 5

形質30 穂の軸の長さ

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
寒地	極早生・早生			はくちょうもち(糯)	大地の星	ほしまる きたゆきもち(糯)				
	中生			ほしのゆめ あやひめ	ななつぼし きらら397 きたくりん ゆめびりか 吟風(酒) 彗星(酒) きたあおば(飼)	おほろつき 風の子もち(糯)				
	晩生・極晩生				ふっくりんこ たちじょうぶ(飼)					
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生				あきたこまち かけはし	まっしぐら つがるロマン いわてっこ ユメコガネ ほっかりん アネコモチ(糯) あかりもち(糯) たつこもち(糯) ヒメノモチ(糯) 華吹雪(酒) 華想い(酒) みなゆたか(飼) つぶみのり(飼)	うしゆたか(飼) べこごのみ(飼)			
	中生				はえぬき ササニシキ きぬのはだ(糯) こがねもち(糯) 吟ざんが(酒) 戴の華(酒)	ひとめぼれ どんびしゃり めんこいな ゆめおぼこ まなむすめ たきたて 出羽燦々(酒) ふくひびき(飼) べこあおば(飼)	美山錦(酒) 夢あおば(飼)	秋田酒こまち(酒)		
	晩生・極晩生				つや姫	コシヒカリ 日本晴				
寒冷地 南部	極早生・早生				アキヒカリ あきたこまち ハナエチゼン 石川43号(ゆめみづほ) とがとおめ	てんたくく こしいぶき ゆきん子舞 わたぼうし(糯) 峰の雪もち(糯) 雄山錦(酒)	能登ひかり 五百万石(酒)			
	中生				どんとこい キヌヒカリ あきさかり ミルクプリンセス こがねもち(糯)	ひとめぼれ コシヒカリ イクヒカリ てんこもり ミルククイーン ミルクスター	春陽 カグラモチ(糯) 新大正糯(糯) 夢あおば(飼)			
	晩生・極晩生					日本晴	モチミノリ(糯) タンチョウモチ(糯) 富の香(酒) 越淡麗(酒)			北陸193号(飼)
温暖地 東部	極早生・早生				あきたこまち たかやまもち(糯)	ひとめぼれ なすひかり チヨニシキ ちば28号 ふさおとめ ミルクイサマー ココノエモチ(糯) 恵糯(糯) ヒメノモチ(糯) 峰の雪もち(糯) ひとごち(酒)	ひだほまれ(酒) 美山錦(酒) 夢山水(酒)			
	中生				キヌヒカリ	コシヒカリ 日本晴 ゆめひたち	ミネアサヒ あさひの夢 朝の光 コロヒカリ 彩のかがやき ゆめまつり 喜寿糯(糯) マンゲツモチ(糯) モチミノリ(糯) 若水(酒)	モミロマン(飼)	もちだわら(飼) たちすがた(飼) タカナリ(飼)	
	晩生・極晩生					ヒノヒカリ リーフスター(飼)	あいちのかおりSBL ハツシモ岐阜SL クサホナミ(飼)			

別表 5

形質30 穂の主軸の長さ (続き)

無印: 裸米、(籾): 籾米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地稈米のみ)

地域区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
温暖地 西部	極早生 ・早生				あきたこまち キヌヒカリ 南国そだち ナツヒカリ	ひとめぼれ コシヒカリ 晴るる ココノエモチ(籾) ヒメノモチ(籾) 神の舞(酒)	五百万石(酒) 佐香籾(酒)			
	中生			さぬきよいまい(酒)		日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ 秋の詩 中生新千本 ゆめおうみ 姫ごのみ ミトモチ(籾) ハクトモチ(籾)	黄金籾 おいでまい あきろまん 滋賀羽二重籾(籾) 兵庫夢錦(酒) 山田錦(酒)	ホシアオバ(飼)		
	晩生・ 極晩生		たちすずか(飼)			松山三井(酒)	朝日 アケボノ ホシユタカ(飼)	クサノホシ(飼)	雄町(酒)	
暖地	極早生 ・早生				〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのはより 夢つくし 夢しずく あきげしき	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きり宮崎 〔早〕イクヒカリ 日本晴 元気つくし	まきみずぼ(飼)			
	中生				おてんとそだち さよむらさき(籾)	ヒノヒカリ (こまる はるもに ニシホマレ 紅染めもち(籾)	吟のさと(酒) 山田錦(酒) ミズホチカラ(飼) ニシアオバ(飼)	モグモグあおば(飼)		
	晩生・ 極晩生				ユメヒカリ あきさやか ヒヨクモチ(籾) クスタモチ(籾)	あきまさり レイホウ まいひかり ひみこもち(籾)		タチアオバ(飼)	ルリアオバ(飼)	

別表 6

形質31 穂数

無印: 雑米、(稲): 雑米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、(早): 早期栽培用品種として評価(暖地雑米のみ)

地域区分		1 極少	2 かなり少	3 少	4 やや少	5 中	6 やや多	7 多	8 かなり多	9 極多
寒地	極早生・早生					大地の星 はくちようもち(稲) きたゆきもち(稲)	ほしまる			
	中生					風の子もち(稲) 吟風(酒) 慧皇(酒) きたあおば(飼)	ななつぼし きらら397 きたくりん おぼろづき あやひめ	ほしのゆめ ゆめびりか		
	晩生・極晩生				たちじょうぶ(飼)			ふっくりんこ		
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生			アネコモチ(稲) あかりもち(稲) 華吹雪(酒) 五百万石(酒)	まつしぐら つがるロマン ユメコガネ ほっかりん ヒメノモチ(稲) たつこもち(稲) 華想い(酒) みなゆたか(飼)	あきたこまち かいはし つぶみのり(飼)	いわてっこ			
	中生	うしゆたか(飼) べここのみ(飼)		秋田酒こまち(酒) 美山錦(酒) 吟ぎんが(酒) ふくひびき(飼) べこあおば(飼)	どんびしやり まなむすめ めんこいな ゆめおぼこ こがねもち(稲) 出羽燦々(酒)	ほえぬき きぬのはだ(稲)	ひとめぼれ たきたて	ササニシキ	蔵の華(酒)	
	晩生・極晩生					コシヒカリ 日本晴	つや姫			
寒冷地 南部	極早生・早生		雄山錦(酒)	五百万石(酒)	能登ひかり わたぼうし(稲) 峰の雪もち(稲)	アキヒカリ あきたこまち こしいぶき ゆきん子舞	ハナエチゼン てんたかく とがおとめ	石川43号(ゆめみづほ)		
	中生			春陽 夢あおば(飼)	キヌヒカリ イクヒカリ こがねもち(稲) 新大正(稲) カグラモチ(稲)	コシヒカリ どんとこい	ひとめぼれ てんこもり	あきさかり		
	晩生・極晩生		北陸193号(飼)		モチミノリ(稲) タンチョウモチ(稲) 越淡麗(酒) 富の香(酒)	日本晴				
温暖地 東部	極早生・早生			美山錦(酒) ひだほまれ(酒) 夢山水(酒)	ヒメノモチ(稲) 峰の雪もち(稲) ひとごち(酒)	あきたこまち チヨニシキ ミルクィーサマー たかやまもち(稲) ココノエモチ(稲)	ひとめぼれ ふさおとめ ちば28号 なすひかり			
	中生		たちすがた(飼) もちだわら(飼)	若水(酒) モミロマン(飼) タカナリ(飼)	ゴロビカリ ミルクィースター キヌヒカリ 彩のかがやき モチミノリ(稲) マンゲツモチ(稲)	コシヒカリ 日本晴 朝の光 ゆめひたち ミネアサヒ あさひの夢 ゆめまつり ミルクィーQueen ミルクィープリンセス 恵(稲) 喜寿(稲)				
	晩生・極晩生		リーフスター(飼)	クサホナミ(飼)		ヒノヒカリ あいちのかおりSBL ハツシモ岐阜SL				

別表 6

形質31 穂数 (続き)

無印: 粳米、(籾): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極少	2 かなり少	3 少	4 やや少	5 中	6 やや多	7 多	8 かなり多	9 極多
温暖地 西部	極早生 ・早生			五百万石(酒)	キヌヒカリ ヒメノモチ(籾) 佐香錦(酒) 神の舞(酒)	あきたこまち コシヒカリ 晴るる コノエモチ(籾)	ひとめぼれ 南国そだち ナツヒカリ			
	中生			ホシアオバ(飼)	きぬむすめ 黄金錦 あきらまん 滋賀羽二重籾(籾) 兵庫夢錦(酒)	日本晴 ヒノヒカリ 秋の詩 ゆめおうみ 姫ごのみ ミトモチ(籾) ハクトモチ(籾) 山田錦(酒)	おいでまい 中生新千本	さぬきよいまい(酒)		
	晩生・ 極晩生			雄町(酒) クサノホシ(飼)	朝日 松山三井(酒) たちすずか(飼) ホシユタカ(飼)	アケボノ				
暖地	極早生 ・早生		まきみずほ(飼)		あきげしき	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きり宮崎 〔早〕イクヒカリ 日本晴 夢つくし 元気つくし	〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより			
	中生			吟のさと(酒) ミズホチカラ(飼) モグモグあおぼ(飼)	にこまる おてんとそだち さよむらさき(籾) ニシアオバ(飼)	ヒノヒカリ くまさんのカ はるもに さがびより ハクトモチ(籾) 山田錦(酒)	ニシホマレ ツクシホマレ サイワイモチ(籾)			
	晩生・ 極晩生			タチアオバ(飼)	あきまさり	ユメヒカリ まいひかり	あきさやか レイホウ ヒヨクモチ(籾) ひみこもち(籾) クスタマモチ(籾)			

別表 7

形質35 最長芒の長さ

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、(観): 観賞用、(早): 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極短	2 短	3 中	4 長	5 極長
寒地	極早生・早生	ほしまる はくちょうもち(糯) きたゆきもち(糯)	大地の星			
	中生	あやひめ きらら397 おぼろづき 風の子もち(糯) 吟風(酒) きたあおば(飼)	ほしのゆめ ななつぼし きたくりん ゆめびりか 彗星(酒)			
	晩生・極晩生	たちじょうぶ(飼)	ふっくりんこ			
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生	かけはし まっしぐら ほっかりん ヒメノモチ(糯) ぺこごのみ(飼)	あきたこまち つがるロマン いわてっこ あかりもち(糯) たつこもち(糯) みなゆたか(飼)			
	中生	どんびしゃり ふくひびき(飼) ぺこあおば(飼)	ひとめぼれ まなむすめ めんこいな ゆめおばこ ササニシキ たきたて きぬのはだ(糯) 蔵の華(酒)	はえぬき		
	晩生・極晩生	つや姫	コシヒカリ 日本晴			
寒冷地 南部	極早生・早生	ハナエチゼン	アキヒカリ あきたこまち てんたかく 石川43号(ゆめみづほ) とがとおめ 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞 五百万石(酒) 雄山錦(酒)			
	中生	イクヒカリ	ひとめぼれ コシヒカリ 春陽 あきさかり てんこもり 新大正糯(糯) 夢あおば(飼)	こがねもち(糯) カグラモチ(糯)		
	晩生・極晩生	モチミノリ(糯) タンチョウモチ(糯) 北陸193号(飼)	日本晴 越淡麗(酒) 富の香(酒)			

別表 7

形質35 最長芒の長さ (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、(観): 観賞用、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極短	2 短	3 中	4 長	5 極長
温暖地 東部	極早生 ・早生	ヒメノモチ(糯) ひだほまれ(酒) 夢山水(酒)	ひとめぼれ あきたこまち チヨニシキ なすひかり ふさおとめ ちば28号 ミルクィーサマー ココノエモチ(糯) たかやまもち(糯) 恵糯(糯) ひとごち(酒)			
	中生	ミネアサヒ 朝の光 モチミノリ(糯)	コシヒカリ 日本晴 ゆめひたち あさひの夢 ゆめまつり 彩のかがやき ミルクィークイーン ミルクィープリンセス ミルクィースター マンゲツモチ(糯) 喜寿糯(糯)	ゴロピカリ 若水(酒) たちすがた(飼)		
	晩生・ 極晩生	ヒノヒカリ	あいちのかおりSBL	ハツシモ岐阜SL リーフスター(飼)		
温暖地 西部	極早生 ・早生	ナツヒカリ 晴る ヒメノモチ(糯)	あきたこまち ひとめぼれ 南国そだち ココノエモチ(糯)			
	中生	ヒノヒカリ きぬむすめ 秋の詩 中生新千本 おいでまい 姫ごのみ 滋賀羽二重糯(糯) ホシアオバ(飼)	日本晴 ゆめおうみ あきろまん	黄金錦 ミコトモチ(糯) さぬきよいまい(酒)		
	晩生・ 極晩生	アケボノ クサノホシ(飼)	朝日 松山三井(酒) たちすずか(飼)	雄町(酒)		
暖地	極早生 ・早生	夢つくし あきげしき 夢しずく 元気つくし	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きり宮崎 日本晴			
	中生	ヒノヒカリ にこまる はるもに おてんとそだち サイワイモチ(糯) モグモグあおば(飼)	くまさんの力 ニシアオバ(飼)	さがびより 紅染めもち(糯)	西海観246号(観)	
	晩生・ 極晩生	あきまさり ユメヒカリ	まいひかり クスタマモチ(糯)	タチアオバ(飼)		

別表 8

形質44 成熟期

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分	1 極早	2 かなり早	3 早	4 やや早	5 中	6 やや晩	7 晩	8 かなり晩	9 極晩
寒地			ほしまる はくちようもち(糯) きたゆきもち(糯)	大地の星 ほしのゆめ ななつぼし おほろつき ゆめびりか あやひめ 風の子もち(糯)	きらら397 きたくりん 吟風(酒) 替星(酒)	ふつくりんこ			
寒冷地 北部	ユメコガネ	かけはし	ほっかりん アネコモチ(糯)	まっしぐら あかりもち(糯) みなゆたか(飼) うしゆたか(飼)	つがるロマン 華吹雪(酒) 華想い(酒)	あきたこまち			
寒冷地 中部	かけはし	いわてっこ まっしぐら ヒメノモチ(糯) たつこもち(糯) べごごのみ(飼) つぶみのり(飼)	あきたこまち どんびしゃり		ひとめぼれ ササニシキ はえぬき めんこいな ゆめおぼこ まなむすめ たきたて きぬのはだ(糯) 吟ぎんが(酒) 蔵の華(酒) 出羽燦々(酒) ふくひびき(飼)		つや姫 コシヒカリ		日本晴
寒冷地 南部	アキヒカリ とがとおとめ	あきたこまち ハナエチゼン 峰の雪もち(糯)	てんたかく 石川43号(ゆめみづほ) 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞 わたぼうし(糯) 五百万石(酒) 雄山錦(酒)	ひとめぼれ 春陽 イクヒカリ 夢あおぼ(飼)	コシヒカリ キヌヒカリ どんとこい こがねもち(糯) カグラモチ(糯)	あきさかり てんこもり	日本晴		
温暖地 東部		あきたこまち ふさおとめ ミルクイーサマー たかやまもち(糯) ヒメノモチ(糯) 峰の雪もち(糯)	ひとめぼれ チヨニシキ なすひかり ちば28号 恵糯(糯) ココノエモチ(糯) 美山錦(酒) ひとごち(酒) 夢山水(酒) ひだほまれ(酒)	朝の光 キヌヒカリ ゆめひたち ミネアサヒ ミルクイーQueen ミルクイープリンセス ミルクイスター マンゲツモチ(糯)	日本晴 あさひの夢 ゴロビカリ 彩のかがやき ゆめまつり モチミノリ(糯) 喜寿糯(糯) 若水(酒)		ヒノヒカリ あいちのかおりSBL 越淡麗(酒) 富の香(酒)	北陸193号(飼)	
温暖地 西部	あきたこまち 南国そだち ナツヒカリ	ひとめぼれ 神の舞(酒) 佐香錦(酒)	コシヒカリ キヌヒカリ 晴る ココノエモチ(糯)	ゆめおうみ	日本晴 きぬむすめ 秋の詩 黄金錦 あきらまん 中生新千本 ミコトモチ(糯) ハクトモチ(糯) 兵庫夢錦(酒) ホシアオバ(飼)	ヒノヒカリ おいでまい 姫ごのみ 滋賀羽二重糯(糯) さぬきよいまい(酒) 山田錦(酒)	アケボノ 朝日 松山三井(酒)		雄町(酒) たちすずか(飼)
暖地	〔早〕きらり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより	〔早〕コシヒカリ 〔早〕イクヒカリ 夢つくし	日本晴 あきげしき 夢しずく 元気つくし はつもち(糯)	おてんとそだち まきみずほ(飼)	ヒノヒカリ くまさんの力 はるもに ハクトモチ(糯) さよむらさき(糯)	にこまる ニシホマレ さがびより サイワイモチ(糯) 紅染めもち(糯) 吟のさと(酒) ニシアオバ(飼)	ユメヒカリ あきさやか レイホウ ひみこもち(糯) ヒヨクモチ(糯) クスタマモチ(糯)	あきまさり まいひかり	
								モグモグあおぼ(飼) ミズモチカラ(飼)	タチアオバ(飼) ルリアオバ(飼)

別表 9

形質53 籾の千粒重、形質58 玄米の千粒重

		無印: 粳米、(種): 籾米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)								
地域区分		1 極小	2 かなり小	3 小	4 やや小	5 中	6 やや大	7 大	8 かなり大	9 極大
寒地	極早生・早生				はくちようもち(種) あやひめ	きたゆきもち(種)	ほしまる 大地の星			
	中生					ほしのゆめ ななつぼし おぼろつき きらら397 きたくりん ゆめびりか 風の子ども(種)	吟風(酒) 慧星(酒)			
	晩生・ 極晩生					きたあおば(飼) ふっくりんこ たちじょうぶ(飼)				
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生	紫こぼし(種)		つぶゆき	恋ほのか	まつしぐら あきたこまち つがるロマン ほっかりん いわてっこ ユメコガネ アネコモチ(種) あかりもち(種) ヒメノモチ(種)	かけはし たつこもち(種)	華想い(酒) 五百万石(酒) うしゆたか(飼)	華吹雪(酒)	
	中生				こがねもち(種)	ひとめぼれ めんこいな はえぬき ササニシキ たきたて	まなむすめ どんひしやり ゆめおぼこ きぬのはだ(種) 蔵の華(酒) 美山錦(酒) ふくひびき(飼)	秋田63号 秋田酒こまち(酒) 出羽燦々(酒) 吟ぎんが(酒) 夢あおば(飼)	べこあおば(飼)	
	晩生・ 極晩生					つや姫 コシヒカリ 日本晴				
寒冷地 南部	極早生・早生				てんたかく	アキヒカリ あきたこまち ハナエチゼン とがおとめ こしいぶき 峰の雪もち(種)	石川43号(ゆめみつほ) 能登ひかり ゆきん子舞 わたぼうし(種)	五百万石(酒) 雄山錦(酒)		
	中生			カグラモチ(種)	こがねもち(種) 新大正種(種)	ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ どんとこい あきさかり てんこもり	春陽 イクヒカリ	夢あおば(飼)		
	晩生・ 極晩生					日本晴 モチミノリ(種) タンチョウモチ(種)	北陸193号(飼)	越淡麗(酒) 富の香(酒)		
温暖地 東部	極早生・早生	紫こぼし(種)				あきたこまち ひとめぼれ ミルクィーサマー たかやまもち(種) 恵糯(種) コノエモチ(種) ヒメノモチ(種) 峰の雪もち(種)	ふさおとめ ちば28号 チヨニシキ なすひかり 美山錦(酒)	ひとごち(酒) ひだほまれ(酒) 夢山水(酒)		
	中生					コシヒカリ 日本晴 キヌヒカリ ゆめひたち 彩のかがやき 朝の光 あさひの夢 ゆめまつり ミネアサヒ ミルクィークイーン ミルクィープリンセス ミルクィースター マンゲツモチ(種) モチミノリ(種) 喜寿糯(種)	みねはるか ゴロビカリ 若水(酒) たちすがた(飼) クサユタカ(飼)			
	晩生・ 極晩生			サリークイーン		ヒノヒカリ クサホナミ(飼) リーフスター(飼)	あいちのかおりSBL ハツシモ岐阜SL			

別表 9

形質53 粳の千粒重、形質58 玄米の千粒重(続き)

無印: 粳米、(籾): 籾米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極小	2 かなり小	3 小	4 やや小	5 中	6 やや大	7 大	8 かなり大	9 極大
温暖地 西部	極早生 ・早生				ナツヒカリ	あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ 南国そだち 晴るる ヒメノモチ(籾) ココノエモチ(籾)		五百万石(酒)	神の舞(酒) 佐香錦(酒)	
	中生					日本晴 ヒノヒカリ 黄金錦 きぬむすめ おいでまい 姫ごのみ あきらまん 滋賀羽二重(籾) ハクトモチ(籾)	秋の詩 ゆめおうみ 中生新千本	ミコトモチ(籾) 山田錦(酒) 兵庫夢錦(酒) さぬきよいまい(酒)	ホシアオバ(飼)	
	晩生・ 極晩生						朝日 アケボノ	雄町(酒) 松山三井(酒)		
暖地	極早生 ・早生				ホシユタカ(飼)	たちすずか(飼)	クサノホシ(飼) あきげしき			まきみずほ(飼)
	中生				おてんとそだち サイワイモチ(籾) 紅染めもち(籾)	ヒノヒカリ はるもに さがびより ハクトモチ(籾) さむらさき(籾)	にこまる ニシホマレ くまさんのカ ミズホチカラ(飼)	山田錦(酒) 吟のさと(酒)	モグモグあおば(飼) ニシアオバ(飼)	
	晩生・ 極晩生			ルリアオバ(飼)	まいひかり	あきまさり あきさやか ユメヒカリ レイホウ ヒヨクモチ(籾) クスタマモチ(籾) タチアオバ(飼)				

別表 10

形質59 玄米の長さ

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
寒地	極早生・早生				はくちようもち(糯) あやひめ	きたゆきもち(糯) ほしのゆめ きら397 ななつぼし きたくりん おぼろつき ゆめびりか 風の子もち(糯) 吟風(酒) 慧皇(酒) きたあおば(飼)	ほしまる 大地の星			
	中生									
	晩生・極晩生									
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生		つぶゆき 紫こぼし(糯)			まっしぐら あきたこまち つがるロマン かけはし ユメコガネ ほっかりん ヒメノモチ(糯) たつこもち(糯) アネコモチ(糯) あかりもち(糯) みなゆたか(飼) べこのみ(飼)	恋ほのか 華吹雪(酒) 華想い(酒) つぶみのり(飼) うしゆたか(飼)			
	中生				こがねもち(糯)	ひとめぼれ どんびしやり めんこいな ゆめおぼこ たきたて ササニシキ まなむすめ はえぬき きぬのはだ(糯) 出羽燦々(酒) 秋田酒こまち(酒) ふくひびき(飼)	蔵の華(酒)		べこあおば(飼)	
	晩生・極晩生					つや姫 コシヒカリ 日本晴				
寒冷地 南部	極早生・早生				アキヒカリ	あきたこまち ハナエチゼン てんたくく 石川43号(ゆめみづほ) とがとおめ 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞 わたぼうし(糯) 峰の雪もち(糯) 五百万石(酒)	雄山錦(酒)			
	中生			カグラモチ(糯)	どんとこい こがねもち(糯)	ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ あきさかり イクヒカリ てんこもり 新大正糯(糯)	夢あおば(飼)		春陽	
	晩生・極晩生					日本晴 モチミノリ(糯) タンチョウモチ(糯)	越淡麗(酒) 富の香(酒)			北陸193号(飼)

別表 10

形質59 玄米の長さ (続き)

無印: 粳米、(稲): 籼米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
温暖地 東部	極早生 ・早生		紫こぼし(稲)			あきたこまち ひとめぼれ なすひかり ミルクィーサーマー ココノエモチ(稲) 恵籾(稲) ヒメノモチ(稲) 峰の雪もち(稲) たかやまもち(稲)	ふさおとめ ちば28号 チヨニシキ ひだほまれ(酒) 美山錦(酒) ひとごころ(酒)	夢山水(酒)		
	中生					コシヒカリ 日本晴 キヌヒカリ ゴロビカリ 朝の光 彩のかがやき ミネアサヒ あさひの夢 ゆめまつり ゆめひたち ミルクィークィーン ミルクィープリンセス ミルクィースター 喜寿籾(稲) マンゲツモチ(稲) モチミノリ(稲)	若水(酒)	みねはるか タカナリ(飼) モミロマン(飼) もちだわら(飼)	たちすがた(飼) クサユタカ(飼)	
	晩生・ 極晩生					ヒノヒカリ クサホナミ(飼)	あいちのかおりSBL ハツシモ岐阜SL	サリークィーン リーフスター(飼)		
温暖地 西部	極早生 ・早生					あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ 南国そだち ナツヒカリ 晴るる ヒメノモチ(稲) ココノエモチ(稲) 五百万石(酒)	神の舞(酒)	佐香錦(酒)		
	中生					日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ 黄金錦 おいでまい ゆめおうみ 姫ごのみ 兵庫夢錦(酒)	秋の詩 ハクトモチ(稲) ミコトモチ(稲) 滋賀羽二重籾(稲) 山田錦(酒)	さぬきよいまい(酒) ホシアオハ(飼)		
	晩生・ 極晩生					アケボノ 松山三井(酒) たちすずか(飼)	朝日 雄町(酒) クサノホシ(飼)	ホシユタカ(飼)		
暖地	極早生 ・早生				元気つくし	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きりり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつたより 〔早〕イクヒカリ 日本晴 夢つくし 夢しずく あきけしき 峰の雪もち(稲) モチミノリ(稲)			まきみずほ(飼)	
	中生				おてんとそだち 紅染めもち(稲)	ヒノヒカリ にこまる くまさんのカ さがびより はるもに ニシホマレ ミズホチカラ(飼)	ハクトモチ(稲) さよむらさき(稲) 吟のさと(酒) 山田錦(酒)	ニシアオハ(飼) モグモグあおば(飼)		
	晩生・ 極晩生				あきさやか	あきまさり ユメヒカリ レイホウ まいひかり ヒヨクモチ(稲) クスタマモチ(稲) タチアオハ(飼)				

別表 11

形質60 玄米の幅

無印: 稈米、(種): 種米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地稈米のみ)

地域区分		1 極狭	2 かなり狭	3 狭	4 やや狭	5 中	6 やや広	7 広	8 かなり広	9 極広
寒地	極早生・早生					ほしまる はくちようもち(種) きたゆきもち(種)	大地の星			
	中生					ほしのゆめ ななつぼし きらら397 きたくりん おぼろつき ゆめびりか あやひめ 風の子もち(種)	吟風(酒) 慧星(酒) きたあおば(飼)			
	晩生・極晩生					ふっくりんこ	たちじょうぶ(飼)			
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生		紫こぼし(種)	恋ほのか	つぶゆき	まっしぐら あきたこまち つがるロマン かけはし ほっかりん あかりもち(種) ヒメノモチ(種) たつこもち(種) みなゆたか(飼) べここのみ(飼)	華想い(酒) うしゆたか(飼)	華吹雪(酒)		
	中生					ひとめぼれ どんびしゃり めんこいな たきたて ササニシキ まなむすめ はえぬき きぬのはだ(種)	ゆめおぼこ 蔵の華(酒) 出羽燦々(酒) 美山錦(酒) ふくひびき(飼)		べこあおば(飼)	
	晩生・極晩生					コシヒカリ 日本晴 つや姫				
寒冷地 南部	極早生・早生					あきたこまち アキヒカリ ハナエチゼン てんたくく 石川43号(ゆめみづほ) とがとおめ 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞 わたぼうし(種) 峰の雪もち(種)	五百万石(酒) 雄山錦(酒)			
	中生				カグラモチ(種)	ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ どんとこい あきさかり てんこもり イクヒカリ こがねもち(種) 新大正種(種)	春陽 夢あおば(飼)			
	晩生・極晩生					日本晴 モチミノリ(種) タンチョウモチ(種) 北陸193号(飼)	越淡麗(酒) 富の香(酒)			

別表 11

形質60 玄米の幅 (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極狭	2 かなり狭	3 狭	4 やや狭	5 中	6 やや広	7 広	8 かなり広	9 極広
温暖地 東部	極早生 ・早生		紫こぼし(糯)			あきたこまち ひとめぼれ なすひかり チヨニシキ ミルクィーサマー ココノエモチ(糯) 恵糯(糯) たかやまもち(糯) ヒメノモチ(糯) 峰の雪もち(糯)	ふさおとめ ちば28号			
	中生					コシヒカリ 日本晴 キヌヒカリ ゴロビカリ 朝の光 彩のかがやき みねはるか ミネアサヒ あさひの夢 ゆめまつり ゆめひたち ミルクィークイーン ミルクィープリンセス ミルクィースター マンゲツモチ(糯) モチミノリ(糯) 喜寿糯(糯)				
	晩生・ 極晩生		サリークイーン		タカナリ(飼) もちだわら(飼)	たちすがた(飼)	モミロマン(飼) クサユタカ(飼)	若水(酒)		
温暖地 西部	極早生 ・早生				ナツヒカリ	あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ 南国そだち 晴るる ヒメノモチ(糯) ココノエモチ(糯)		佐香錦(酒) 五百万石(酒)	神の舞(酒)	
	中生					日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ 秋の詩 黄金錦 ゆめおうみ おいでまい 姫ごのみ 滋賀羽二重糯(糯) ハクトモチ(糯) 山田錦(酒) 兵庫夢錦(酒) さぬきよいまい(酒) ホシアオバ(飼)	ミコトモチ(糯)			
	晩生・ 極晩生			ホシユタカ(飼)		アケホシ 松山三井(酒)	たちすずか(飼)	朝日 雄町(酒) クサノホシ(飼)		
暖地	極早生 ・早生				元気つくし	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きりり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつたより 〔早〕イクヒカリ 日本晴 夢つくし 夢しずく あきげしき 峰の雪もち(糯) モチミノリ(糯)			まきみずほ(飼)	
	中生				紅染めもち(糯) さよむらさき(糯)	ヒノヒカリ にこまる ニシホマレ くまさんの力 さがびより おてんとそだち ハクトモチ(糯)		吟のさと(酒) ニシアオバ(飼) モグモグあおば(飼)		
	晩生・ 極晩生			ルリアオバ(飼)		あきまさり ユメヒカリ レイホウ あきさやか まいひかり ヒヨクモチ(糯) クスタマモチ(糯) チチアオバ(飼)				

別表 12

形質64 胚乳のアミロース含量

無印: 粳米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米								
1 1型	2 2型	3 3型	4 4型	5 5型	6 6型	7 7型	8 8型	9 9型
		あやひめ ミルクイーン ミルクスター ミルクサマー 姫ごのみ	おぼろづき ゆめびりか ほっかりん	あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ ヒノヒカリ	きらら397 ななつぼし ササニシキ 日本晴 アケボノ 彗星(酒) 華想い(酒) 蔵の華(酒) 五百万石(酒) 美山錦(酒) 吟のさと(酒) 山田錦(酒) ミズホチカラ(飼)	ホシユタカ ホシニシキ モミロマン(飼)	夢十色	越のかおり

別表 13

形質67 玄米の香り

無印: 粳米、(糯): 糯米、(飼): 飼料用米			
地域 区分	1 無又は極弱	2 弱	3 強
	きらら397 ななつぼし あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ 日本晴 ヒノヒカリ	プリンセスサリー サリークイーン 恋ほのか ミナミユタカ(飼)	キタカオリ はぎのかおり さわかおり ちほのかおり さやかもち(糯)

別表 14

形質69 障害型耐冷性

無印: 籾米、(籾): 籾米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地籾米のみ)

地域区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒地	極早生・早生						ほしまる ほくちようもち(籾)	大地の星 きたゆきもち(籾)		
	中生					きらら397 吟風(酒) きたあおば(飼)	ほしのゆめ ななつぼし きたくりん おぼろづき あやひめ 風の子ども(籾) 替星(酒)			
	晩生・極晩生					たちじょうぶ(飼)	ふっくりんこ			
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生				むつほまれ つがるロマン まっしぐら あきたこまち		かけはし コイヒメ 駒の舞 こころまち イブキワセ	ユメコガネ はまゆたか いわてっこ はたじるし ほっかりん		
	中生			べこごのみ(飼) ササニシキ	ヒメノモチ(籾)	あかりもち(籾)		オオトリ おきにいり	みなゆたか(飼) ひとめぼれ はえぬき どんひしゃり	
	晩生・極晩生			ふくひびき(飼)		つや姫	ホウレイ	コシヒカリ		
寒冷地 南部	極早生・早生				ふくひびき アキヒカリ	こしいぶき ハナエチゼン あきたこまち		トドロキワセ		
	中生			恵籾(籾) 五百万石(酒)	キヌヒカリ			ひとめぼれ コシヒカリ		
	晩生・極晩生			日本晴						
温暖地 東部	極早生			恵籾(籾)	ヒメノモチ(籾)	あきたこまち		ひとめぼれ		
	中生			月の光	キヌヒカリ			コシヒカリ		
	晩生・極晩生									
温暖地 西部	極早生・早生				キヌヒカリ	あきたこまち		ひとめぼれ コシヒカリ		
	中生									
	晩生・極晩生									
暖地	極早生・早生			〔早〕なつたより	〔早〕ナツヒカリ 〔早〕イクヒカリ ゆがふもち(籾) 峰の雪もち(籾)		〔早〕きらり宮崎	〔早〕コシヒカリ		
	中生									
	晩生・極晩生									

別表 15

形質70 穂発芽性

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、[早]: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極易	2 かなり易	3 易	4 やや易	5 中	6 やや難	7 難	8 かなり難	9 極難
寒地	極早生・早生									
	中生									
	晩生・極晩生									
寒冷地北部					かけはし アネコモチ(糯)	あかりもち(糯)	つがるロマン ユメコガネ ほっかりん 華想い(酒) 華吹雪(酒) みなゆたか(飼)	まつしぐら あきたこまち うしゆたか(飼)		
	極早生・早生			ヒメノモチ(糯)	べごごのみ(飼) ササニシキ	いわてっこ たつこもち(糯)	あきたこまち まつしぐら			
	中生			こがねもち(糯) べこあおば(飼)	きぬのはだ(糯) ふくひびき(飼)	ゆめおば めんこいな はえぬき たきたて	出羽燦々(酒) 蔵の華(酒)	ひとめぼれ まなむすめ どんびしやり		
寒冷地中部	晩生・極晩生					日本晴		コシヒカリ		
	極早生・早生			ゆきん子舞 わたぼうし(糯)	アキヒカリ こしいぶき	能登ひかり	あきたこまち 石川43号(ゆめみづほ) 峰の雪もち(糯) 五百万石(酒)	ハナエチゼン てんたく とがとおめ 雄山錦(酒)		
	中生			こがねもち(糯) 新大正糯(糯)	キヌヒカリ カグラモチ(糯)	どんとこい 春陽 夢あおば(飼)	あきさかり	ひとめぼれ コシヒカリ イクヒカリ てんこもり		
寒冷地南部	晩生・極晩生			越淡麗(酒)	富の香(酒)	日本晴 タンチョウモチ(糯)	モチミノリ(糯)		北陸193号(飼)	
	極早生・早生			たかやまもち(糯) ヒメノモチ(糯) ひだほまれ(酒)		夢山水(酒) 美山錦(酒)	あきたこまち チヨニンキ ミルクイーサマー 恵糯(糯) 峰の雪もち(糯) ひとごち(酒)	ひとめぼれ なすひかり ふさおとめ ちば28号 コノエモチ(糯)		
	中生				キヌヒカリ	日本晴 朝の光 マンゲツモチ(糯) 喜寿糯(糯)	ミネアサヒ あさひの夢 ゆめひたち ゴロビカリ ミルクイスター モチミノリ(糯)	コシヒカリ ゆめまつり ミルクイスター ミルクイスター 若水(酒) タカナリ(飼) もちだわら(飼) たちすがた(飼)	彩のかがやき	
温暖地東部	晩生・極晩生			ハツシモ岐阜SL	クサホナミ(飼)	あいちのかおりSBL		ヒノヒカリ		

別表 15

形質70 穂発芽性 (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、[早]: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

温暖地 西部	極早生 ・早生		ヒメノモチ(糯)	キヌヒカリ	ナツヒカリ	あきたこまち 晴るる 佐香錦(酒) 神の舞(酒) 五百万石(酒)	ひとめぼれ コシヒカリ 南国そだち ココノエモチ(糯)		
	中生		滋賀羽二重糯(糯) さぬきよいまい(酒) 山田錦(酒)	中生新千本 ホシアオバ(飼)	日本晴 きぬむすめ ミコトモチ(糯)	秋の詩 姫ごのみ	ヒノヒカリ おいでまい ゆめおうみ あきろまん 黄金錦 兵庫夢錦(酒)		
	晩生・ 極晩生				アケボノ 雄町(酒)	朝日 松山三井(酒) クサノホシ(飼)	たちすずか(飼)		
暖地	極早生 ・早生			キヌヒカリ	[早]ナツヒカリ 夢しずく 日本晴 まきみずぼ(飼)	峰の雪もち(糯) モチミノリ(糯)	[早]コシヒカリ [早]きらり宮崎 [早]なつのたより [早]イクヒカリ 元気つくし あきげしき		
	中生		山田錦(酒) ニシアオバ(飼)	ニシホマレ さがびより モグモグあおぼ(飼) ミスホチカラ(飼)	にこまる おてんとそだち 吟のさと(酒)	くまさんの力 はるもに	ヒノヒカリ さよむらさき(糯)		
	晩生・ 極晩生		ヒヨクモチ(糯)	クスタマモチ(糯)	あきまさり タチアオバ(飼)	ユメヒカリ	まいひかり		

別表 16

形質71 耐倒伏性

無印: 稈米、(種): 籾米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地稈米のみ)

地域区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒地	極早生・早生					ほしまる 大地の星	きたゆきもち(種)	はくちようもち(種)		
	中生				ほしのゆめ ななつぼし ゆめびりか	きらら397 おぼろづき あやひめ 大地の星 きたくりん	風の子もち(種) 吟風(酒) 慧星(酒)			
	晩生・ 極晩生				きたあおば(飼)	ふつくりんこ		たちじょうぶ(飼)		
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生				あきたこまち ヒメノモチ(種)	つがるロマン 恋ほのか	ほっかりん たつこもち(種) 華想い(酒)	まつしぐら かけはし あかりもち(種) 華吹雪(酒) べここのみ(飼) みなゆたか(飼)	うしゆたか(飼)	
	中生		ササニシキ	ひとめぼれ	ゆめおぼこ	まなむすめ めんこいな たきたて	どんびしやり はえぬき			
	晩生・ 極晩生		こがねもち(種) 秋田酒こまち(酒)	蔵の華(酒)	きぬのはだ(種) 出羽燦々(酒)		ふくひびき(飼) べこあおば(飼)			
寒冷地 南部	極早生・早生				あきたこまち アキヒカリ	石川43号(ゆめみずほ) 能登ひかり	ハナエチゼン たんたかく とがおとめ こしいぶき わたぼうし(種)	ゆきん子舞		峰の雪もち(種)
	中生		コシヒカリ	ひとめぼれ	五百万石(酒)	カグラモチ(種)	キヌヒカリ あきさかり てんこもり	どんとこい 春陽 イクヒカリ		夢あおば(飼)
	晩生・ 極晩生		越淡麗(酒)			タンチョウモチ(種) 富の香(酒)	日本晴 モチミノリ(種)			北陸193号(飼)
温暖地 東部	極早生・早生				ひとめぼれ あきたこまち ふさおとめ ミルクィーサマー ヒメノモチ(種) 夢山水(酒) 美山錦(酒)	なすひかり	チヨニシキ 恵種(種)	ちば28号 ココノエモチ(種) たかやまもち(種)		峰の雪もち(種)
	中生		コシヒカリ ミルクィークイー			マンゲツモチ(種)	モチミノリ(種) 喜寿種(種) 若水(酒)	ミネアサヒ あさひの夢 朝の光 ゆめひたち ゴロビカリ ゆめまつり 彩のかがやき ミルクィープリンセス ミルクィースター		タカナリ(飼) モミロマン(飼) たちすがた(飼)
	晩生・ 極晩生		ハツシモ岐早SL		あいちのかおりSBL	ヒノヒカリ		クサホナミ(飼)		
温暖地 西部	極早生・早生			コシヒカリ	ひとめぼれ あきたこまち ヒメノモチ(種) 神の舞(酒) 五百万石(酒)		キヌヒカリ 南園そだち 晴るる 佐香錦(酒)	ナツヒカリ ココノエモチ(種)		
	中生		滋賀羽二重種(種) 山田錦(酒)		秋の詩	あきろまん おいでまい 黄金錦	日本晴 きぬむすめ 中生新千本 姫このみ 兵庫夢錦(酒)	ゆめおうみ		
	晩生・ 極晩生		雄町(酒)	朝日		アケボノ 松山三井(酒) クサノホシ(飼)		ホシアオバ(飼)		たちすずか(飼)
暖地	極早生・早生			〔早〕コシヒカリ 夢しずく	日本晴 元気つくし	〔早〕きらり宮崎	夢つくし モチミノリ(種)	〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつたより 〔早〕イクヒカリ		
	中生			山田錦(酒)	ヒノヒカリ	にこまる くまさんのカ ニシホマレ	はるもに さがびより ハウトモチ(種) さよむらさき(種)	まきみずほ(飼) おてんとそだち		
	晩生・ 極晩生				レイホウ	ニシアオバ(飼)	ひみこもち(種)	あきまさり あきさやか ヒヨクモチ(種) クスタマモチ(種)	モグモグあおば(飼) ミスホチカズ(飼)	たちすずか(飼)

別表 17

形質72 脱粒性

無印: 稈米、(飼): 飼料用米								
1	2	3	4	5	6	7	8	9
極易	かなり易	易	やや易	中	やや難	難	かなり難	極難
				アケボノ あきまさり かりの舞 ユメヒカリ		きらら397 ななつぼし あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ 日本晴 ヒノヒカリ		
		タカナリ(飼)	北陸193号(飼)				ミナミュタガ(飼)	

別表 18

形質74 葉いもちほ場抵抗性

無印: 稈米、(種): 種米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、(早): 早期栽培用品種として評価(暖地稈米のみ)										
地域区分		1	2	3	4	5	6	7	8	9
		極弱	かなり弱	弱	やや弱	中	やや強	強	かなり強	極強
寒地	極早生・早生	十又はPia				きたゆきもち(種)		はくちよもち(種)		
		Pii又はPia,Pii				ほしまる				
		Pik又はPia,Pik							大地の星	
		Pii,Pik又はPia, Pii,Pik								
	中生	十又はPia			きたあおば(飼)			風の子もち(種)		
		Pii又はPia,Pii				ななつぼし			きたくりん	
		Pik又はPia,Pik						あやひめ 慧星(酒)		
		Pii,Pik又はPia, Pii,Pik		ほしのゆめ	きらら397 おぼろづき ゆめびりか				吟風(酒)	
	晩生・極晩生	十又はPia								
		Pii又はPia,Pii							たちじょうぶ(飼)	
		Pik又はPia,Pik								
		Pii,Pik又はPia, Pii,Pik				ふつくりんこ				
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生	十又はPia		陸奥光		いわてっこ	まいひめ	こころまち むつほまれ	奥羽320号	
		Pii又はPia,Pii		華想い(酒) イナバワセ		たつこもち(種) 華吹雪(酒) 里のうた 藤坂5号 あきたこまち	たかねみのり ヨネシロ はたしるし みなゆたか(飼)	まっしぐら		
		Pik又はPia,Pik		ふ系69号					ヒメノモチ(種)	
	中生	十又はPia				東北IL1号 ササニシキ めんこいな 出羽燦々(酒)	スノーパール きぬのはだ(種) 蔵の華(酒) 吟まんが(酒)	デウカイ キヨニシキ	ササミノリ	
		Pii又はPia,Pii				あさあけ ひとめぼれ ゆめおぼこ 東北IL2号 栗山鯨(酒) 東北IL3号	まなむすめ はえぬき		中部45号	
		Pik又はPia,Pik						秋田酒こまち(酒)		
	晩生・極晩生	十又はPia		農林29号 コンヒカリ 愛知旭			農林41号			
		Pii又はPia,Pii								
		Pik又はPia,Pik					マンゲツモチ(種)			

別表 18

形質74 葉いもちほ場抵抗性 (続き)

無印: 稈米、(種): 種米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地稈米のみ)

地域区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強	
寒冷地 南部	極早生 ・早生	十又はPia		陸奥光	東北IL1号 ササニシキ	スノーパール 農林41号	チョウカイ トヨニシキ ホウネンフセ アキヒカリ	ササミノリ むつほまれ レイメイ			
		Pii又はPia,Pii		イナバワセ	キヌヒカリ 東北IL2号 五百万石(酒)	藤坂5号 あきたこまち	トドロキフセ はたじるし	中部45号			
		Pik又はPia,Pik		ふ系69号					ヒメノモチ(種) タツミモチ(種)		
	中生	十又はPia		コンヒカリ	ひとめぼれ		こがねもち(種) どんとこい				
		Pii又はPia,Pii					マンゲツモチ(種)				
		Pik又はPia,Pik									
	晩生・ 極晩生	十又はPia		愛知旭			日本晴 金南風		ヤマビコ		
		Pii又はPia,Pii									
		Pik又はPia,Pik		クサヅエ							
	温暖地 東部	極早生 ・早生	十又はPia					チヨニシキ			
			Pii又はPia,Pii		イナバワセ	ひとめぼれ	あきたこまち		ココノエモチ(種)		
			Pik又はPia,Pik							ヒメノモチ(種)	
中生		十又はPia		コンヒカリ 農林29号			日本晴		ヤマビコ		
		Pii又はPia,Pii			若水(酒) クサヅエ	ミネアサヒ					
		Pik又はPia,Pik					マンゲツモチ(種) 金南風				
晩生・ 極晩生		十又はPia									
		Pii又はPia,Pii				ヒノヒカリ					
		Pik又はPia,Pik									
温暖地 西部		極早生 ・早生	十又はPia		コンヒカリ						
			Pii又はPia,Pii		イナバワセ	ひとめぼれ	あきたこまち				
			Pik又はPia,Pik								
	中生	十又はPia					金南風 日本晴		ヤマビコ		
		Pii又はPia,Pii				ヒノヒカリ きぬむすめ					
		Pik又はPia,Pik									
	晩生・ 極晩生	十又はPia									
		Pii又はPia,Pii									
		Pik又はPia,Pik									
	暖地	極早生 ・早生	十又はPia		コンヒカリ		日本晴		あそみのり		
			Pii又はPia,Pii			ミネアサヒ 黄金晴	ほほえみ ふくいずみ	黄金錦	ほまれ錦		
		中生	十又はPia								
Pii又はPia,Pii					ヒノヒカリ						
晩生・ 極晩生		十又はPia		ユメヒカリ							
		Pii又はPia,Pii		あきさやか							

形質75 穂いもちほ場抵抗性

無印: 粳米、(種): 粳米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米

地域区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強	
寒地	極早生・早生	十又はPia			きたゆきもち(種)		はくちようもち(種)				
		Pii又はPia,Pii				ほしまる					
		Pik又はPia,Pik									
		Pii,Pik又はPia,Pii,Pik						大地の星			
	中生	十又はPia			きたあおば(飼)		風の子もち(種)				
		Pii又はPia,Pii				ななつぼし			きたくりん		
		Pik又はPia,Pik					あやひめ		慧星(酒)		
		Pii,Pik又はPia,Pii,Pik				ほしのゆめ ゆめびりか	きらら397 おぼろづき		吟風(酒)		
	晩生・極晩生	十又はPia									
		Pii又はPia,Pii							たちじょうぶ(飼)		
		Pik又はPia,Pik									
		Pii,Pik又はPia,Pii,Pik				ふっくりんこ					
寒冷地北部・寒冷地中部	極早生・早生	十又はPia		ふ系94号	ムツホナミ 農林1号	むつほまれ まいひめ ハツニシキ たつこもち(種)	レイメイ ササミノリ	奥羽320号 ころまら いわてっこ		東北種161号(種)	
		Pii又はPia,Pii		葦想い(酒) 藤坂5号 イナバワセ	葦吹雪(酒) あきたこまち	つがるロマン かけはし	まつしぐら ほっかりん たかねみのり はなの舞い 青系120号 ヨネシロ 里のうた みなゆたか(飼)	はたじるし			
		Pik又はPia,Pik		ふ系69号							
	中生	十又はPia		ササニシキ 東北IL1号	スノーパール	はぎのかおり キヨニシキ でわみのり めんこいな きぬのはだ(種)	チョウカイ トヨニシキ	チヨニシキ 奥羽351号 奥羽247号	中部32号		
		Pii又はPia,Pii		あさあけ 東北IL2号	吟ぎんが(酒) 出羽燦々(酒)	初星 はえぬき ひとめぼれ 秋田酒こまち(酒) 美山錦(酒)	ゆめおぼこ	トドロキワセ まなむすめ	奥羽357号 岩南6号		
		Pik又はPia,Pik		東北IL3号		ひ系91号	雪化粧	中部7号 奥羽321号			
	晩生・極晩生	十又はPia				でわのもち(種)					
		Pii又はPia,Pii									
		Pik又はPia,Pik									
	寒冷地南部	極早生・早生	十又はPia		東北IL1号	スノーパール 農林1号	キヨニシキ ハツニシキ はえぬき	ササミノリ	チヨニシキ 奥羽320号		
			Pii又はPia,Pii		東北IL2号 イナバワセ 五百万石(酒)	あきたこまち	はえぬき	里のうた	トドロキワセ はたじるし		
			Pik又はPia,Pik		東北IL3号 ふ系69号		ひ系91号		奥羽321号		
中生		十又はPia		コシヒカリ		ニホンマサリ			中部22号		
		Pii又はPia,Pii			キヌヒカリ ミネアサヒ	どんとこい ひとめぼれ	ホウレイ	中部55号			
		Pik又はPia,Pik			ツキミモチ(種)	関東51号					
晩生・極晩生		十又はPia		農林29号	中生新千本	ニホンマサリ 日本晴		ほまれ錦			
		Pii又はPia,Pii		若水 黄金晴		中部35号					
		Pik又はPia,Pik				マンゲツモチ(種)		中部種113号(種)			

別表 19

形質75 穂いもちほ場抵抗性 (続き)

無印: 粳米、(種): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米

地域区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
温暖地 東部	極早生・早生	十又はPia		ササニシキ				チヨニシキ		
		Pii又はPia,Pii		イナバワセ	あきたこまち	ひとめぼれ		ココノエモチ(種)		
		Pik又はPia,Pik						ヒメノモチ(種)		
	中生	十又はPia			コシヒカリ 農林29号		日本晴		ヤマビコ	
		Pii又はPia,Pii			若水(酒)	ミネアサヒ				
		Pik又はPia,Pik			クサブエ		マンゲツモチ(種)			
	晩生・ 極晩生	十又はPia								
		Pii又はPia,Pii				ヒノヒカリ				
		Pik又はPia,Pik								
温暖地 西部	極早生・早生	十又はPia		コシヒカリ						
		Pii又はPia,Pii		イナバワセ	あきたこまち	ひとめぼれ				
		Pik又はPia,Pik						ヒメノモチ(種)		
	中生	十又はPia					日本晴	コガネマサリ		
		Pii又はPia,Pii				ヒノヒカリ	きぬむすめ			
		Pik又はPia,Pik								
	晩生・ 極晩生	十又はPia								
		Pii又はPia,Pii								
		Pik又はPia,Pik								
暖地	極早生・早生	十又はPia		コシヒカリ		日本晴		あそみのり		
		Pii又はPia,Pii			夢つくし あきげしき		あさひの夢 ふくいずみ ほほえみ			
	中生	十又はPia				シンレイ ニシホマレ				
		Pii又はPia,Pii			にこまる ヒノヒカリ ハクトモチ(種)		美の風	黄金錦		
	晩生・ 極晩生	十又はPia			ユメヒカリ ヒヨクモチ(種)					
		Pii又はPia,Pii			あきさやか					

別表 20

形質77 白葉枯病ほ場抵抗性

無印: 粳米、(籾): 籾米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米

地域区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒地	極早生・早生									
	中生									
	晩生・極晩生									
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生			ヒメノモチ(籾) べごのみ(飼) みなゆたか(飼)	あきたこまち かけはし ほっかりん むつほまれ	はなの舞い つがるロマン たつこもち(籾)				
	中生			秋田酒こまち(酒) べこあおぼ(飼)	はえぬき ひとめぼれ まなむすめ めんこいな 出羽燦々(酒) ふくひびき(飼)	きぬのはだ(籾)	ゆめおぼこ 蔵の華(酒)	中新120号		
	晩生・極晩生					コシヒカリ	つや姫			
寒冷地 南部	極早生・早生			ヒメノモチ(籾)	ササニシキ トヨニシキ あきたこまち	フジミノリ	庄内8号	中新120号		
	中生		ヤマビコ		ひとめぼれ	コシヒカリ キヌヒカリ				
	晩生・極晩生			金南風	ヒノヒカリ		日本晴	あそみのり		
温暖地 東部	極早生・早生			ヒメノモチ(籾)	ササニシキ トヨニシキ あきたこまち ひとめぼれ	フジミノリ	庄内8号	中新120号		
	中生		ヤマビコ			コシヒカリ	日本晴			
	晩生・極晩生			金南風	ヒノヒカリ			あそみのり		
温暖地 西部	極早生・早生				あきたこまち ひとめぼれ	コシヒカリ				
	中生			金南風	きぬむすめ ヒノヒカリ		日本晴			
	晩生・極晩生							あそみのり		
暖地	極早生・早生					黄金晴	日本晴			
	中生			金南風	ヒノヒカリ クジュウ	にごまる	ウズシオ	あそみのり		
	晩生・極晩生			十石 ミスホチカラ(飼)	ミナミニシキ あきまさり タチアオバ(飼)	ミナミヒカリ		ツクシホマレ		

別表 21

形質81 精玄米の心白の発現(酒米品種に限る。)

(酒): 酒米

	1 20%以下	2 21-40%	3 41-60%	4 61-80%	5 81%以上
蔵の華(酒)			吟ぎんが(酒) 越淡麗(酒) 美山錦(酒) 玉栄(酒)	山田錦(酒) 吟のさど(酒) 出羽燦々(酒) 華想い(酒) ひとごち(酒) 兵庫夢錦(酒) 雄町(酒)	若水(酒) 華吹雪(酒) 秋田酒こまち(酒) 五百万石(酒) ひだほまれ(酒) 八反錦1号(酒) 吟風(酒) 雄山錦(酒) 富の香(酒)

別表 22

形質82 グルテリン含量

粳米

1 極低	2 かなり低	3 低	4 やや低	5 中	6 やや高	7 高	8 かなり高	9 極高
		エルジーシー活 エルジーシー潤	エルジーシー1 春陽 LGCソフト			きらら397 ななつぼし あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ 日本晴 ヒノヒカリ		

別表 23

形質84 高温登熟性

地域区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒地	極早生・ 早生									
	中生									
	晩生・極 晩生									
寒冷地北 部・寒冷 地中部	極早生・ 早生			鞠の舞 初星		むつほまれ あきたこまち	ふ系227号 里のうた こころまち	ふさおとめ		
	中生			ササニシキ		ひとめぼれ はえぬき	みねはるか			
	晩生・極 晩生					コシヒカリ	つや姫	笑みの絆		
寒冷地南 部	極早生・ 早生			初星		あきたこまち ひとめぼれ	ハナエチゼン			
	中生			ともほなみ	コシヒカリ			笑みの絆		
	晩生・極 晩生			祭り晴		日本晴 みずほの輝き	あきさかり			
温暖地東 部	極早生・ 早生			初星 あかね空		あきたこまち コシヒカリ	とちぎの星	ふさおとめ 笑みの絆		
	中生			彩のかがやき さとじまん		日本晴	なつほのか			
	晩生・極 晩生			葵の風 ヒノヒカリ		シンレイ	コガネマサリ			
温暖地西 部	極早生・ 早生				キヌヒカリ	あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ	ハナエチゼン つや姫	ふさおとめ		
	中生			祭り晴		日本晴				
	晩生・極 晩生			葵の風 ヒノヒカリ			コガネマサリ			
暖地	極早生・ 早生			初星 祭り晴	黄金晴	日本晴	みねはるか	なつほのか		
	中生			ヒノヒカリ	シンレイ	にこまる	コガネマサリ	おてんとそだち		
	晩生・極 晩生			あきさやか	たちはるか		ニシヒカリ			

別表 24

形質85 着粒密度

無印: 稈米、(糶): 糶米

地域区分	1 極粗	2 かなり粗	3 粗	4 やや粗	5 中	6 やや密	7 密	8 かなり密	9 極密
寒地									
寒冷地 北部			フジミノリ		レイメイ		アキヒカリ		
寒冷地 中部				ハツニシキ ササミノリ	ササニシキ トヨニシキ	レイメイ キヨニシキ コシヒカリ	アキヒカリ		
寒冷地 南部					ホウネンワセ	レイメイ	アキヒカリ		
温暖地 東部				ニホンマサリ 日本晴 ヤマビコ	トヨニシキ	コシヒカリ			
温暖地 西部					日本晴 アケボノ	金南風			
暖地				ミナミニシキ	コシヒカリ 日本晴 あそみのり	レイホウ			